## 令和5年度 単位互換科目·共同開講授業科目一覧

福岡市西部地区五大学連携 単位互換科目・共同開講科目 連絡窓口

| 大学名    | No.               | 窓口            | 連絡先                    |
|--------|-------------------|---------------|------------------------|
| 九州大学   | No.1~No.24 (24)   | 学務部学務企画課企画調査係 | 092-802-5927           |
| 西南学院大学 | No.25~No.52 (28)  | 教育支援部教務課      | 092-823-3305           |
| 中村学園大学 | No.53~No.68 (16)  | 教務部学修支援課      | 092-851-6742           |
| 福岡大学   | No.69~No.122 (54) | 教務部事務部教務一課    | 092-871-6631 (内線 2513) |
| 福岡崇科大学 | No 123 (1)        | <b>学</b> 器理教  | 092-801-0447           |

| NO. | 開講大学 | 担当部局  | 開講場所(キャンパス                          | 科目名   | 科目名(英訳)  | 担当教員                                       | 内容  | 対象者                           | 履修条件   | 受入可能人数 | 単位 | 開講形態<br>集中·土日開講等   | 遠隔授業<br>の形態   | 申込締切等    | 授業開始日    | 試験日   |
|-----|------|---|-------------------------------------|---|--|--|---|-------------------------------|--|--------|----|--|---------------|----------|----------|---|
| 1   | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレプレナー<br>シップ・セン<br>ター<br>(QREC) | 等) 伊都キャンパス                          | アントレブレナーシップ<br>入門   | Introduction to<br>Entrepreneurship                                    | 五十嵐 伸吾                                     | アントレブレナーシップの基礎を学ぶ、アントレブレナーシップとは「変化を探し、変化に対応し、変化を機会として活用する」ことである(Drucker、1993)。起業機会を発見あるいは創造し、それを創造性に富むアイデアで翻訳あるいは拡充強化することで具体化していてプロセスである。本講義では、このプロセスに沿いながら、起業機会の発見やアイデア創出、具体化の方法論の基礎を学ぶ、講義では必要な知識の伝達に加えて、ワークショップやグループワーク等を組み合わせた学生参加型の体験的な学習を重視する。   | 学部生のみ                         | 特になし   | 20人程度  |    | 前期前半<br>毎週水曜4-5限目<br>(14:50~18:10)   | -             | 4月11日(火) | 4月12日(水) | 期末試験は実施し<br>ない                                  |
| 2   | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレブレナー<br>シップ・セン<br>ター<br>(QREC) | 伊都キャンパス                             | アイデア・ラボ Ι   | Idea Lab I   | 五十嵐 伸吾                                     | 多くのアイデアの中から、精査、選択の過程を経て実際に実行できるものは1つだけ。そうであれば、最初に<br>出来るだけ多ぐを創出できなければ成果は得られない、本講義では身近な材料を用いながら、発散的技<br>法を使い短時間で多くのアイデアを創出した上で、収束手法により最適なアイデアを選択する演習を受け<br>ラッイデア制出をグループ単位で行うことで、より良い解決策を発案するために、どのようにグループを刺激<br>し活性化するかグループ・ダイナミクスのスキル向上の機会を合わせて提供する。一部の講義ではゲストによ<br>る講義も計画している。   | 学部生・修<br>士                    | 「アントレブレナーシップ入<br>門」を受講済みであることが<br>望ましい   | 20人程度  | 2  | 前期後半<br>毎週水曜4-5限目<br>(14:50~18:10)<br>5月20日(土) 2コマ   | -             | 4月11日(火) | 6月15日(木) | 期末試験は実施しない                                      |
| 3   | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレブレナー<br>シップ・セン<br>ター<br>(QREC) |                                     | ベンチャー・ファイナンス  | Venture Finance  | 玉置 浩伸                                      | ペンチャーの立ち上げおよび成長過程の資金調達に関する理論を習得すると同時に、一部株式公開や<br>事業売却に関する実務的な内容にも触れる。投資家、起業家それぞれの立場から起業機会(事業価値)を評価人投資する。もしく社投資を努力るこかできるようになることを目標とする、教材として、教員<br>作成の教材・演習問題に加え、世界のトップビジネススクールで活用されているケース(英文)を使用す<br>る。また、実務家によるゲスト講師も予定する。  | 学部生·修<br>士                    | 会計財務の基本知識。「ア<br>ントレプレナーシップ・会計/<br>ファイナンス基礎」を履修し<br>ていることが望ましい。   | 5人程度   |    | 21日(日) 2コマ<br>27日(土) 3コマ<br>6月3日(土) 2コマ<br>4日(日) 2コマ<br>10日(土) 3コマ<br>11日(日) 2コマ(自<br>宅で試験)<br>※2で1時開始 1コマ<br>90分。 |               | 5月12日(金) | 5月20日(土) | 自宅で試験予定   |
| 4   | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレブレナー<br>シップ・セン<br>ター<br>(QREC) | 伊都キャンパス                             | ニュービジネス・クリエー<br>ション<br>-ビジネス・プランニング-                        | New Business<br>Creation<br>-Business<br>Planning-                     | 杉本 将隆                                      | 実際のアイデアフラッシュからビジネスシードを見出し、最終的に"勝てる"ビジネスプラン(事業計画)として結実させるまでのプロセスを習得する、履修者はアントレプレナーの視点から市場機会を分析し、コアコンピタンス(中核的競争優位)や顧客価値をどのように磨き上げるのか、顧客獲得や販路開拓をどのように実現するのか、脱合に対する差別的優位性をどのように構築するのか、収益化できるビジネスモデルをどのように構築するのか等について、大手グローパロンプリルテントはある力は多なの等について、大手グローパロンプリルテントはあるがあるがあった。グループロようとは表表があるがら、グループロークを通して体験的に事業創造手法について学ぶ、最後に、各グループによるビジネスプラン発表会を開催し、相互学習・創発の機会を提供する。  | 全学部·修<br>士                    | 特になし   | 5人程度   | 1  | 前期集中<br>7月22日(土)、23日<br>(日)<br>(10:00-17:00)   | -             | 7月14日(金) | 7月22日(土) | 期末試験は実施し<br>ない                                  |
| 5   | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレプレナー<br>シップ・セン<br>ター<br>(QREC) | 伊都キャンパス                             | 企業と創るアイディアソ<br>ン・ハッカソン演習                                    | Co-creation<br>Practice with<br>Industry on<br>Ideathon /<br>Hackathon | 金子 晃介                                      | 本講義では、自分のアイティアを主体的に自ら実践していたかのラビッドプロトタイピングのマインドとスキルを受講者に伝える。受講者はグループを作り、アイティアのティスカッションやプロトタイピングを行う。なお本講義は、ヤフー株式会社と連携して行う。同社のスタッフの方々と学生とが「共に創る」環境を学りに構築し、産学連携による講義を実践する。下盤の講義でアイディアソンを行い、プロトタイピングの方針を決める。その後、受講者は企業からのサポートを受けながら、約1ヶ月間の開発期間を経て実践した内容を発表する。  | 学部生·修<br>士                    | 特になし   | 20人程度  | 1  | 前期集中<br>6月10日(土)、<br>7月1日(土)<br>1-4限 (8:40~<br>16:20)  | -             | 6月2日(金)  | 6月10日(土) | 期末試験は実施し<br>ない                                  |
| 6   | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレプレナー<br>シップ・セン<br>ター<br>(QREC) | 伊都キャンパス                             | アントレブレナーシップ<br>入門   | Introduction to<br>Entrepreneurship                                    | 五十嵐 伸吾                                     | アントレプレナーシップの基礎を学ぶ。アントレプレナーシップとは「変化を探い、変化に対応い、変化を機会<br>として活用することである(Drucker, 1993)。起業機会を発見あるいは創造し、それを創造性に富むアイ<br>デアで翻訳あるいは拡充強化することで具体化していくプロセスである。本講義では、このプロセスに沿いな<br>がら、起業機会の発見やアイデア創出、具体化の方法論の基礎を学ぶ、講義では必要な知識の伝達に<br>加えて、ワークショップやグループワーク等を組み合わせた学生参加型の体験的な学習を重視する。   | 学部生のみ                         | 特になし   | 20人程度  | 2  | 後期前半<br>毎週水曜4-5限目<br>(14:50~18:10)   | -             | 10月3日(火) | 10月3日(火) | 期末試験は実施し<br>ない                                  |
| 7   | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレプレナー<br>シップ・セン<br>ター<br>(QREC) |                                     | Global Seminar<br>(English)                                 | Global Seminar<br>(English)  | 五十嵐 伸吾                                     | QREC invited Prof. Yamakawa from Babson College, U.S.A, which is ranked in the best entrepreneurship education program not only for undergrad students but also Business School students. Prof. Yamakawa's current research interests include: Learning from entrepreneurial failure, dilemmas inherent in corporate venturing activities, failure of industry emergence, and bankruptcy laws and entrepreneurship development around the world.  | 学部生・修<br>士                    | 本科目はすべて英語で行う。 英語でのコニュケーション能力は必須。 (特に戦略論、マーケティング) を履修済であることが望ましい  | 5人程度   | 1  | 前期集中<br>7月1日(土)、2日<br>(日)<br>(9:30~17:30)  | -             | 6月23日(金) | 7月1日(土)  | 期末試験は実施しない                                      |
| 8   | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレブレナー<br>シップ・セン<br>ター<br>(QREC) | 大橋キャンパス<br>(予定)                     | リーンスタートアップ演<br>習 I<br>-デザイン・プロセス:デ<br>ザイン思考演習-              | Lean Startup I<br>-Design Process :<br>Practical Design<br>Thinking-   | 五十嵐 伸吾平井 康之                                | デザイン思考は、近年、世界規模で注目を集めるイノハーション創出手法で、人間中心に考え、課題発見からコンセプトを創造し、問題解決を図る発想法である。本授業はリーンスタートアップ演習 I 及び同 II を通じて、具体的かつ現実的な社会的課題を対象にデザイン思考の手法を活用してアイデアを創出し、プロトタイプの作成を行い観客の反応の確認を経て実践的なビネスモデル創出までを目指す。このリーンスタートアップはこのうち前半のデザイン思考の実践が中心となる。第一線で活躍する講師を招聘し、ユーザー観察、発散思考などデザイン思考の手法を実践しつファイデのブラッシュアップを行い、続くリーンスタートアップ演習 II への橋渡しとする。ワークショップ形式の集中講義形式で芸術工学府と共同開講する。   | 学部生のみ                         | 教育効果向上のため原則<br>「リーンスタートアップ演習<br>II」を引き続き履修すること<br>を要件とする。  | 5人程度   | 2  | 未定   | -             | 未定       | 未定       | 期末試験は実施し<br>ない                                  |
| 9   | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレブレナー<br>シップ・セン<br>ター<br>(QREC) | 大橋キャンパス<br>(予定)                     | リーンスタートアップ演<br>習 II<br>-デザイン・プロセス II :<br>プロトタイピング-         | Lean Startup II -Design Process II: Prototyping-                       | 五十嵐 伸吾平井 康之                                |   | 学部生のみ                         | 教育効果を高めるために<br>「リーンスタートアップ演習<br>I」の履修を要件とする。   | 5人程度   | 2  | 未定   | -             | 未定       | 未定       | 期末試験は実施し<br>ない                                  |
| 10  | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレブレナー<br>シップ・セン<br>ター<br>(QREC) | 大橋キャンパス<br>(予定)                     | リーンスタートアップ演<br>習(特論)<br>-デザイン・プロセス:デ<br>ザイン思考+プロトタイ<br>ピング- |  | 五十嵐 伸吾平井 康之                                | 本授業は、具体的かつ現実的な社会的課題を対象にデザイン思考の手法を活用してアイデアを創出<br>し、プロトタイプの作成を行い顧客の反応の確認を経て実践的などジネスモデル創出までを目指す。第一<br>線で活躍する講師を招聘し、ユーザー観察、発散思考などデザイン思考の手法を実践しつファイデのプ<br>アッシュアップを行いて創出したデイデアから簡単なプロトタイプ(MP)を構築に、基在顧客に示し反応<br>を得ることで、価値仮説、成長仮説を検証するリーンスタートアップ手法の実践を通じ、より実現性の高い<br>ビジネスモデルへと昇華させる。ワークショップ形式の集中講義形式で芸術工学府と共同開講する。  | 院生のみ                          | 原則として講義全てに参加<br>できることを要件とする。   | 5人程度   | 4  | 未定   | -             | 未定       | 未定       | 期末試験は実施しない                                      |
| 11  | 九州大学 |   | 天神<br>あいれふ                          | アントレブレナーシップ・<br>組織論応用                                       | Applied<br>Entrepreneurship<br>Organization                            | 黒木 正樹                                      | 企業、NPOに限らず事業規模を拡大し、かつ、高い効果を達成するためには「組織的」な運用が不可欠<br>となる。しかも、組織の誕生期には終営資源、特に人材は少数しが確保しえないが、組織の成長とともに<br>求められる組織の構成員に求められるもの、あるいは構成員のタイプは変化が必要となり、また、組織を運<br>用する方法自体も変更しなければいけない。このような少人数から大きな人数まで、どのようにチーム(組<br>織) を立ち上げ、そのチームを運営していくかをケース事例から学ぶ。   | 学部生·修<br>士                    | 特になし   | 5人程度   |    | 前期集中<br>7月8日(土) 13:00~<br>16:20<br>7月9日(日) 10:50~<br>16:20<br>7月29日(土) 13:00<br>~16:20<br>7月30日(日) 10:50<br>~16:20 | -             | 6月30日(金) | 7月8日(土)  | 期末試験は実施しない                                      |
| 12  | 九州大学 | ロバート・<br>ファン/アン<br>トレブレナー<br>シッブ・セン<br>ター<br>(QREC) | 未定                                  | Entrepreneurial<br>Intention                                | Entrepreneurial<br>Intention   | 五十嵐 伸吾                                     | Why will someone be an entrepreneur? We have long accepted the conventional wisdom that intentions are the consequence of a process that was reasonably well understood by social and cognitive psychology. That is, we typically model intentions of any kind as having a parsimonious, powerful set of predictors that yield significant relationships with remarkable robustness (e.g., Kim and Hunter 1993). However, looking closely at entrepreneurial intentions has started to surface some inconsistent pieces of evidence. We conceive of intentions as the consequence of obvious antecedents. However, significant correlations or beta weights need not reflect a specific direction of causality. What if the "arrows" between intent and its "antecedents" are bi-directional? What if our intentions models are capturing a static snapshot of a significantly dynamic process? Studying entrepreneurial intentions has begun to raise these very questions | 学部生·修<br>士                    | 特になし   | 5人程度   | 1  | 未定(後期開講予<br>定)   | -             | 未定       | 未定       | 期末試験は実施し<br>ない                                  |
| 13  | 九州大学 | 留学生セン<br>ター   | ハイフレックス形<br>式による開講<br>(伊都キャンパ<br>ス) | Ageing &<br>Generations in<br>Japanese Society              | Ageing &<br>Generations in<br>Japanese Society                         | Masa HIGO                                  | This course overviews how broader cultural norms and social institutions of contemporary Japan shape and reshape individuals' experiences of growing older, of life-stage transitions, and of intergenerational relations.  | 学部/修<br>士                     | No prerequisite –<br>However, it is<br>strongly advised that<br>you possess a<br>minimum TOEFL score<br>of 79 (IBT) or IELTS<br>6.0 to enroll in this<br>WO prerequisite – | 約30名   | 2  | 前期<br>金曜 3 限<br>(10:30-12:00)  | ③ハイフレッ<br>クス型 | 4月14日(金) | 4月7日(金)  | 7月21日(金)  |
| 14  | 九州大学 | 留学生セン<br>ター   | ハイフレックス形<br>式による開講<br>(伊都キャンパ<br>ス) | Diversity &<br>Minorities in Japan                          | Diversity &<br>Minorities in Japan                                     | Masa HIGO                                  | This course introduces students to cultural and demographic diversity in contemporary Japanese society through a sociological overview of some selected social, cultural, and ethnic minority groups.   | 学部/修士                         | However, it is<br>strongly advised that<br>you possess a<br>minimum TOEFL score<br>of 79 (IBT) or IELTS<br>6.0 to enroll in this   | 約30名   | 2  | 前期<br>金曜 2 限<br>(13:00-14:30)  | ③ハイフレッ<br>クス型 | 4月14日(金) | 4月7日(金)  | 7月21日(金)  |
| 15  | 九州大学 | 文学部   | 伊都キャンパス                             | 人文学B-1  | The Humanities<br>B-1  | ©山本 健太<br>郎<br>静永 健                        | この授業では「ふるまう」をテーマに、心理学と中国文学を専門とする教員が、それぞれの視点から考察を<br>行います。   | 学部2年~<br>4年                   | なし   | 10人    | 1  | 後期後半<br>水曜 2 限<br>(10:30~12:00)  | -             | 10月3日(火) | 12月5日(火) | 期末試験は実施し<br>ない。(レポート提<br>出有り)                   |
| 16  | 九州大学 | 文学部   | 伊都キャンパス                             | 人文学C-1  | The Humanities<br>C-1  | <ul><li>○小野 容照</li><li>高野 泰志</li></ul>     | この授業では、朝鮮史とアメリカ文学を専門とする教員が、それぞれの視点から「かたる」をテーマに講義します。  | 学部2年~<br>4年                   | なし   | 10人    | 1  | 後期前半<br>水曜 2 限<br>(10:30~12:00)  | -             | 10月3日(火) | 10月3日(火) | 期末試験は実施し<br>ない。(レポート提<br>出有り)                   |
| 17  | 九州大学 | 文学部   | 伊都キャンパス                             | 人文学D-1  | The Humanities<br>D-1  | ◎藤井 倫明<br>髙木 信宏                            |   | 学部2年~<br>4年                   | なし   | 10人    | 1  | 後期後半<br>水曜 2 限<br>(10:30~12:00)  | -             | 10月3日(火) | 12月5日(火) | 期末試験は実施しない。(レポート提出有り)                           |
| 18  | 九州大学 | 地球社会<br>統合科学<br>府                                   | 伊都キャンパス                             | 地球社会フィールド調査法  | Global Society<br>Field Work<br>Methods                                | <ul><li>○百村 帝彦</li><li>(オムニバス形式)</li></ul> | 調査計画の立案と実施方法、資料(史料、試料)・文献収集、実験・社会調査データ収集、調査研究上の倫理、調査結果の社会的還元方法、リスクマネジメントなど、様々なフィールドで調査するための<br>基本を講義する。   | 学部 3 · 4<br>年生、修<br>士課程学<br>生 | 無し   | 10人    | 1  | 前期後半<br>水曜 4 限目<br>(14:50-16:20)   | -             | 5月31日(水) | 6月15日(木) | 出席とレポートにより<br>評価する。                             |
| 19  | 九州大学 | 芸術工学部   | 大橋キャンパス                             | 文化財論  | Heritage Studies   | 福島 綾子                                      | 文化財の概念が国際的にどのように形成されたかを、国際憲章などを読みながら学ぶ。文化財価値評価方法についても学ぶ。  | 生<br>学部3年生<br>以上              | 特になし   | 特になし   | 2  | 前期後半<br>火曜3・4限<br>(13:00-16:20)<br>(ZOOMでも参加可能)  | -             | 4月1日(土)  | 6月13日(火) | 期末試験は実施し<br>ない。<br>レポートによって成<br>績をつける。          |
| 20  | 九州大学 | 芸術工学府   | 大橋キャンパス                             | 文化財学特論  | Advanced<br>Heritage Studies   | 福島 綾子                                      |   | 修士1年生以上                       | 英語で授業をおこなう可能<br>性あり。<br>This course can be<br>offered in English.  | 特になし   | 2  | 前期<br>水曜3限<br>(13:00-14:30)<br>(ZOOMでも参加可能)  | -             | 4月1日(土)  | 4月12日(水) | 期末試験は実施しない。<br>授業への参加態<br>度・貢献度・レポートによって成績をつける。 |

| The content of the | ### 4月1日(土) 12月7日(木) 期末試験ない。 ポスター発用ない。  |
|---|---|
| ### (1997)  | 6月14日(水) 間 ない。  6月14日(水) 8月下旬の5日 期末試験ない。  7月中旬 9月15日(金) 期末試験ない。  9月8日(金) 9月25日(月) 1月29日(  9月8日(金) 9月25日(月) 7月25日(月) 4月11日(火) 7月25日( |
| 20  | 7月中旬 9月15日(金) 期末試験<br>9月8日(金) 9月25日(月) 1月29日(<br>9月8日(金) 9月25日(月) 期末試験<br>4月3日(月) 4月11日(火) 7月25日(                                   |
| 2月  | 9月8日(金) 9月25日(月) 1月29日(<br>9月8日(金) 9月25日(月) 期末試験<br>ない<br>4月3日(月) 4月11日(火) 7月25日(   |
| 20  | 9月8日(金) 9月25日(月) 期末試験<br>ない<br>4月3日(月) 4月11日(火) 7月25日(  |
|   | 9月25日(月)<br>ない  4月3日(月) 4月11日(火) 7月25日(   |
|   |   |
| 28 西南学院大学 中ンパス etジネス論 e-business 丸山正師   | 4月3日(月) 4月14日(金) 7月28日(   |
| 29 西南学院 大学  |   |
| 30 西南学院   | 9月8日(金) 9月26日(火) 1月23日(   |
| 31 西南学院   | 9月8日(金) 9月22日(金) 1月26日(   |
| 32 西南学院 - 西南学院大学 中ヤンバス 原価計算論 I  | 4月3日(月) 4月11日(火) 7月25日(   |
| 33 西南学院   | 9月8日(金) 9月26日(火) 1月23日(   |
| し、要点原価を計算します。ますは基本的な原価の集計力法と樹走の構造や流れを子びます。 わない)   | 4月3日(月) 4月12日(水) 7月26日(   |
| Tindustrial Book-keeping I  | 9月8日(金) 9月27日(水) 1月24日(   |
| 大学   西南学院大学   本ャンバス   国際ビジネス論 II   International Business Theory II   主忠教   機様、特に1960年代以降、世界経済関係は大きく変化してきている。従来企業が海外市場に接近しようとするときに用いられた手段は製品による輸出入貿易活動に他ならなかった。ところが、1960年代以降、このような貿易志向型の対外経済・経営活動に加えて、新たに投資・生産志向型の活動が盛んになっている。検索と関表を輸出する代わりに、海外直接投資を行うこ 学部2年次   特になしなってきた。特になしないでは、近によって現地で生産した製品を、現地もしくは第3国市場へ販売したり、あるい外国の資源採取権は公益を獲得し、資源の本国または第3国への輸出をはかる。これらの一連の取引を実行することは、均均る国際ビジネスである。本講義ではこの国際ビジネスである。本講義ではこの国際ビジネスで取り巻く政府政策、競争環境および企業の経営資源などを理解する上で国際ビジネスに関する様々な問題を取りあげて進めていく。   | 9月8日(金) 9月26日(火) 1月23日(   |
| Theory of タ国籍企業論 Theory of Multinational Corporations Text 型 を では、 タ国籍企業に関わる現象と問題を説明する。具体的には、 多国籍企業による海外 には、 タ国籍企業による海外 には、 タ国籍企業による海外 には、 タ国籍企業による海外 には、 タ国籍企業による海外 には、 タ国籍企業を取り込む企業問験争および世界情勢、そして多国籍企業による海外 には サ部2年次 以上 特になし 2 毎週火曜3限 (13:40~15:20)   | 4月3日(月) 4月11日(火) 7月25日(   |
| 37 西南学院<br>大学 - 西南学院大学<br>大学 地域ビジネス論 Regional Business 戸田順一郎 講義は各回の授業内容に沿って、スライドおよび配布資料を用いながら進めていく。 学部2年次<br>以上 特になし 若干名 2 毎週金曜3限 - 13:10~14:50)  | 9月8日(金) 9月22日(金) 1月26日(   |
| 西南学院大学  | 9月8日(金) 9月22日(金) 期末試験(ない  |
| 39   西南学院   - 西南学院大学   大学   - 西南学院大学   大学   上ectures on Legal   毛利 康俊   法学検定ペーシックコースの内容の7割程度に相当する知識を学ぶ。   学部1年次   以上   後期   石干名   2   毎週本曜3限   - (13:40~15:20)   前期   | 4月3日(月) 4月13日(木) 7月28日(   |
| 40 西南子院<br>大学     - 西南子院大学<br>キャンパス     - 古田子院大学<br>キャンパス     法哲学 I     Legal Philosophy I     毛利 康俊     近年の法価値値論は、倫理学、政治哲学、政治哲学、政治哲学、政治哲学、政治哲学、政治 「大学」、<br>連つけながら、正義などの法価値を検討している。     東京などの法価値を検討している。     以上     特になし<br>以上     若干名     2     毎週月曜4限<br>(15:00~16:40)  | 4月3日(月) 4月10日(月) 7月25日(   |
| 41         西南学院大学<br>キャンパス         地理学 (1)         Geography         藤永 豪         耐寒砂点との中には、「地理という言葉を聞くと、小中高において、教科書や地図帳とにらみ合い、日本や<br>世界の都市や生産物などの名称、あるいは地形や気候などの自然環境に関する目籍を覚えるだけの"暗<br>記科目でいう日歌が強い方もいらっしゃるかもしれません。しかしながら、「地理学とは、地球上に展開す<br>記科目でいう日歌が強い方もいらっしゃるかもしれません。しかしながら、「地理学とは、地球上に展開す<br>記科目でいう日歌が強い方もいらっしゃるかもしれません。しかしながら、「地理学とは、地球上に展開す<br>記科目でいう日歌が強い方もいらっしゃるかもしれません。しかしながら、「地理学とは、地球上に展開す<br>記科目のよいのでき、本講教では、そうした「地理学」における基本的な見方や考え方について、学史や具体的な事例も交えながら、平<br>場に解説していきます。         著干名         2         前期<br>自選火曜3限<br>(13:40~15:20)  | 4月3日(月) 4月11日(火) 未定   |
| 42 西南学院大学   | 4月3日(月) 4月11日(火) 7月25日(   |
| 43 西南学院<br>大学<br>キャンパス         古 西南学院大学<br>キャンパス         社会保障論 II         Social Security II         河谷 はるみ<br>保険制度を中心に講義を進める。諸外国における社会保障制度の概要を整理ルプラスで、日本の社会<br>保障の将来像を考える。講義は、教科書と配布資料を使用する。中間振り返りとして、レポートを作成す<br>る。         学部2年生<br>特になし         制限なし<br>2         2         後期<br>毎週木曜4限<br>(15:30~17:10)         -   |   |
|   | 9月8日(金) 9月28日(木) 1月25日(   |
| 44 西南学院<br>大学 - 西南学院大学<br>キャンパス 社会学B Sociology B 田中 康雄 ボランティアに関する基礎知識、ボランティアを企画・運営する組織や団体について学ぶ。 なお、授業はディスカッションの機会を<br>提供し、適宜学生参加型を採用したアクティブラーニング形式の講義を行う。  | 9月8日(金) 9月28日(木) 1月25日(<br>9月8日(金) 9月26日(火) 1月23日(  |

|    | 西南学院       |   | 西南学院大学                               |                   |  |         | 一般的に運動・スポーツは人々の健康増進に役立つと考えられている。しかしながら、全ての運動・スポーツが健康の増進に寄与するわけではない。本講義では、生活習慣病予防・改善、介護予防に効果があると考えられている運動・スポーツの特徴について解説する。また、運動習慣の形成法と運動プログラム作   | すべての学<br>部生 (所                        |   |       |   | 後期                                       |   |         |          |                                 |
|----|------------|---|--------------------------------------|-------------------|--|---------|---|---------------------------------------|---|-------|---|--|---|---------|----------|---------------------------------|
| 46 | 大学         | - | 四甲子院大子<br>キャンパス                      | スポーツ衛生学           | Sports Hygiene   | 山崎 先也   | ると考えなれている連動・メイトーツの丹敬によりに、時命396。また、東朝高省回のからなた。連動リコノフム作<br>成法の学習を行い、生涯よれ、中心の基礎を形成するとともに、他者の健康増進を支援する能力を養う。<br>講義は各回の授業内容に沿って、スライドやカリントを用いながら進めていく。一部、遠隔授業を行う場合<br>がある(moodleを用いたオンデマンド型)。   | 属学部、<br>学年は問<br>わない)<br>すべての学         | 特になし  | 若干名   | 2 | 毎週金曜2限<br>(10:40~12:20)                  | -   | 9月8日(金) | 9月22日(金) |                                 |
| 47 | 西南学院<br>大学 | - | 西南学院大学キャンパス                          | 発達心理学 I (3)       | Developmental<br>Psychology I                              | 井上 久美子  | 各授業では、生涯発達を7つの段階に分けて、各時期の発達特徴や課題について概説していく。   | 部生(所<br>属学部、<br>学年は問<br>わない)          | 特になし  | 若干名   | 2 | 後期<br>毎週木曜2限<br>(11:10~12:50)            | -   | 9月8日(金) | 9月28日(木) |                                 |
| 48 | 西南学院<br>大学 | - | 西南学院大学<br>キャンパス                      | 産業・組織心理学 II       | Industrial and<br>Organizational<br>Psychology II          | 小川 邦治   | この講座では主に職場のメンタルヘルス対策を通して働く人と組織の関係について学びます。具体的には<br>職業性ストレス理論や職場のメンタルヘルス対策を俯瞰しつつ、職場でみられるメンタルヘルス不調の事<br>例や職場復帰問題、ハラスメントの対応などをわめがます。また、産業精神保健の現点だけでなく職場<br>の生産性とメンタルヘルスの問題をどのように考えていったらよいのか、近年取り上げられている心理的安<br>全性も踏まえながら一緒に考えていきます。  | 3年次以上                                 | 職場のメンタルヘルス対策を<br>通じて組織と個人のあり方<br>を学ぶ。公認心理師資格<br>取得資格科目として認定<br>するかどうかは所属大学に<br>確認してください。          | 10名程度 | 2 | 後期<br>毎週月曜2限<br>(10:40~12:20)            | -   | 9月8日(金) | 9月25日(月) | 期末試験は実施しない                      |
| 49 | 西南学院<br>大学 | - | 西南学院大学キャンパス                          | スポーツ心理学           | Sports Psychology  | 續木 智彦   | 動物にない言語をもつ人間がスポーツにおいて自分の実力を十分に高め、発揮するためには、心の働き<br>を配慮し球網話法や指導法が必要である。本授業では、スポーツ活動における運動技能の習得や発<br>挿にかかわる心理的要因の種類や影響について理解し、競技スポーツのみならず生涯スポーツとして日<br>常生活においても、効果的なスポーツ活動を実践するための方法と留意点を理解することを目的とす<br>る。また、健康スポーツの視点より、人生に楽しみや生きが、を求めたり、緊張の解放や健康づくりで<br>あったり、スポーツ活動がをたらす心理的、身体的及び社会的恩恵について理解する。<br>効果的なスポーツ活動を実践するための方法と留意点について学習する。   | すべての学<br>部生(所<br>属学部、<br>学年は問<br>わない) | 特になし  | 若干名   | 2 | 後期<br>毎週水曜3限<br>(13:40~15:20)            | -   | 9月8日(金) | 9月27日(水) |                                 |
| 50 | 西南学院<br>大学 | - | 西南学院大学キャンパス                          | 古文書学B             | Studies of Ancient<br>Documents B                          | 宮崎 克則   | 1600~1800年代に日本にやってきたヨーロッパ人、とくにケンベル・ツクベルク・シーボルトを主体に、彼らがコーロッパで出版した日本に関する書物(日本語訳)をテキストとして、その中に書かれている 江戸時代の風俗・社会・文化・産業・政治についての記述を日本に残る記録と比較しながら続封する。 何見ば、長崎の出島に居住していた彼ら3人は、とちに出島を目立の監獄したきう。当時の出島に日本人は出入りできたのか否か、出入りできる日本人はどのように人だったのか、そもそも出島はどのような機能をもっていたのか、などを日本側の記録と比較しなが5明らかにしていく。また、彼らは江戸へ行き将軍に合っている。とのルートを通りだこはヨまったが、途中で日本人と交流できたのが、必らは日本人をどのように評価しているか、などを検討する。また古地図をもとに現地調査の学外授業を実施することがある。「コロナ」の状況により、遠隔授業となる場合がある。  | 学部2年以<br>上 所属<br>学部は問<br>わない          | く何もなし   | 制限なし  | 2 | 後期<br>毎週木曜2限<br>(11:10~12:50)            | -   | 9月8日(金) | 9月28日(木) | 1月25日(水)                        |
| 51 | 西南学院<br>大学 | - | 西南学院大学キャンパス                          | 3-ロッパ・地中海文化<br>史A | Cultural History of<br>Europe and the<br>Mediterranean (A) | 押尾 高志   | アンダルス (イスラーム・スペイン) の歴史と宗教的マイルティ本講義では、アンダルスおよびキリスト教スペインにおける宗教的マイルティについて中心的に取り扱います。3 - ロップ史的文脈では、宗教的マイルティという言葉からは多くの場合ユダヤ教徒が想起され、一方で改宗という言葉からはキリスト教内部のカトルラぐとガロテスタントの間の「改宗」や、多神教やユダヤ教といった他言葉からはキリスト教内部のカトルラくがしていると言えるでしょう。しかし、イスラームが支配していたイベリア半島、すなわちアンダルスではキリスト教徒はユダヤ教徒とともにズベンニーと呼ばれる宗教的マイルティを構成していましたし、キリスト教徒が民宗教、特にイスラームへ改宗するという現象は、中近世の地中海地域では広く観察された事をした。以上を踏まえて、本講義ではイスラーム世界とキリスト教世界の境域に位置したイベリア半島において、政治的な姿動と改宗という歴史的事象とが、かに連動し、複雑に進展していったのかを総合的に学ぶことを目的とします。 | 学部2年次<br>以上                           | 地中海地域の歴史や言語、文化について興味がある人の履修を歓迎します。  | 10名   | 2 | 前期<br>毎週金曜4限<br>(15:00~16:40)            | -   | 4月3日(月) | 4月14日(金) | 7月28日(金)                        |
| 52 | 西南学院<br>大学 | - | 西南学院大学キャンパス                          | ヨーロッパ・地中海文化<br>史B | Cultural History of<br>Europe and the<br>Mediterranean (B) | 押尾 高志   | 【授業テーマ】中近世地中海地域における改宗と改宗者近世ョーロッパ史において「改宗」という言葉から<br>連想されるのは、主にキリスト教内部のカトリックとプロテスタントの間の「改宗」、または他宗教からキリスト<br>教への改宗でしょう。例えば、スペイン史の文脈では、ムズリムやユダヤ教徒、アメリカ大陸の先任民による<br>カトリック信仰受容の過程や、それに伴う異端番目というテーマは多くの研究者の印めを呼んできたし、<br>一方で、近世地中海世界には、キリスト教制からは一般的に「背教者」と呼ばれる、キリスト教からイス<br>ラームへの改宗者も多く存在していました。この「背教者」の忠宗の動機は、捕虜や奴隷状態からの解放<br>・社会的地位、早の機会の整備、果ては婚姻関係の解消など参権性に富んでいて、近世地中海史<br>の重要な研究対象の一つとなっています。以上、本講義では近世スペインに関係する改宗と改宗者につ<br>いて総合的に学ぶことで、近世地中海世界の複雑性を理解することを目的とします。  | 学部2年次<br>以上                           | 地中海地域の歴史や言語、文化について興味がある人の履修を歓迎します。  | 10名   | 2 | 後期<br>毎週金曜4限<br>(15:00~16:40)            | -   | 9月8日(金) | 9月22日(金) | 1月26日(木)                        |
| 53 | 中村学園<br>大学 |   | 中村学園大学<br>キャンパス                      | 1 アートリールト         | Introduction to<br>Art                                     | 蒲池 昌江   | アート (美術) は、現代社会を文化的で豊かに生きる上で欠かせないものである。アート作品の持つ多彩な表現は、私たちに多様な解釈や新たな価値観をもたらし、社会を生きていてための広範な視野を拓かせて(れるものである。<br>本講座では、西洋美術、日本美術、アジア美術における表現の歴史や社会的背景を概観し、個々の作品についてデスカッション形式で読み解いていく。さらに、それらの表現を通して現代社会においてアートがなしろを役割や可能性について考察する。   | 1年次以上                                 | - 特になし  | 若干名   | 2 | 後学期<br>月曜1時限<br>(9:00~10:30)<br>90分×15回  | -   | 4月3日(月) | 9月25日(月) | 期末試験は実施し<br>ない                  |
| 54 | 中村学園<br>大学 | - | オンラインによる<br>開催                       | 音楽の世界             | World of Music   | 原田 大志   | それぞれの回のキーワードに関連する事象を通して、どのような音楽が存在しているかを紹介、その魅力を考える。<br>音楽はYouTube等で視聴する。<br>授業で扱うテーマ「オーケストラの世界」「古典派の世界・ハイドン、モーツァルトを中心に」「楽譜を使わない<br>伝承の世界・サモア島のうた はど  |                                       | - 特になし  | 若干名   | 2 | 前学期<br>水曜1時限<br>(9:00~10:30)<br>90分×15回  | ②オンデマ<br>ンド型                              | 4月3日(月) | 4月12日(水) | 定期試験期間※<br>7/31~8/4で実施<br>(WEB) |
| 55 | 中村学園大学     | - | 中村学園大学キャンパス                          | 体の科学              | Body Science   | 竹嶋 美夏子  | 私たちの体は、生きていたかに食物摂取、消化・吸収、血液の循環、呼吸、筋肉運動、成長、生殖・<br>単原物的物質の排出サンドンスとを組またにってリス・マロとがに対し、強化フトがつませんかえと様。ため密度を   | 1年次以上                                 | - 特になし  | 若干名   | 2 | 前学期<br>水曜1時限<br>(9:00~10:30)<br>90分×15回  | -   | 4月3日(月) | 4月12日(水) | 授業内で実施<br>(WEB)                 |
| 56 | 中村学園<br>大学 | - | 中村学園大学キャンパス                          | 色彩の科学             | Color Science  | 手嶋 康則   | ファッションやビューティの仕事は、生活者に美しさを提供している。そのためには「どのように色を組み合わせればいいかけということが大切なことなる。このような色の遊び方には、好き機いというた個人的な暗好が知れる。人の好みは性別、年令、これまでの経験など、さまざまな要取の今異なる場合も多く。自分の子 かを押しつけるようなことにならないようにしたい、そのためには、配色の基本原則に則って客観的な立場から提案することができるカラーコーディネイトのスキルが求められている。教材を使った課題制作を取り入れなから授業をすすめる。服修者同士のグループワークを取り入れながら授業をすすめる。本授業の最終段階では、「理解度、丁寧さ、表現力」などの総合力を習得する指定課題に取り組む。  |                                       | 特になし  | 若干名   | 2 | 前学期<br>月曜1時限<br>(9:00~10:30)<br>90分×15回  | -   | 4月3日(月) | 4月10日(月) | 授業内で実施(対面)                      |
| 57 | 中村学園<br>大学 | - | オンラインによる開催                           | 食の科学              | Food Science   | 田中 貴絵   | 私たちは食物を摂取し、生きていてために必要な栄養素やエネルギーを得ている。近年、食物には体の健康を増進し、疾病を予防する効果があることが科学データにより証明されてきた。これらの科学的データを読み解くことは、どのような「食」が健康に良いのか、また悪いのかを知ることにつながる。本講義では、「食」について科学的データを紹介し、どのような食生活が健康に高与するのか自分自身の食生活を振り返り、病気になりにくい健康的な食生活を形成するための方策を考え、学んでいく、なお、WEB授業の中でもアクティブラーニング手法を取り入れ、課題に取り組んで発表を行うことや、他の学生の発表に対してのビア評価なども行う。   | 1年次以上                                 | 特になし  | 若干名   | 2 | 前学期<br>月曜1時限<br>(9:00~10:30)<br>90分×15回  | ②オンデマ<br>ンド型                              | 4月3日(月) | 4月10日(月) | 期末試験は実施しない                      |
| 58 | 中村学園<br>大学 | - | オンラインによる<br>開催 (中村学<br>園大学キャンパ<br>ス) | 食の博多学             | Hakata Food<br>Studies                                     | 松隈 美紀   | 現在あなたが生活をしている博多(広い意味での福岡市内)で食べられている四季のふるさとの味、郷土料理などの歴史や言葉の意味、作り方や分量などを知ることで昔の人の食に対する考え方や、感謝の気持ち、地元の食材の知識や大切に使う心を養う科目として位置付け、博多の食の魅力を自分の言葉で人に伝えられるようになることをねらいとしている。  | 1年次以上                                 | - 特になし  | 若干名   | 2 | 前学期<br>月曜1時限<br>(9:00~10:30)<br>90分×15回  | ②オンデマ<br>ンド型                              | 4月3日(月) | 4月10日(月) | 授業内で実施(対<br>面)                  |
| 59 | 中村学園<br>大学 | - | オンラインによる<br>開催                       | マスコミ論             | Mass<br>Communication<br>Studies                           | 小出 浩樹   | かつての新聞、テレビの時代から、現代は「デジタルネーティブ」や「Z世代」と呼ばれる若者が自ら情報発信する時代を迎えた。本科目は高度な情報社会の中で、リテラシー(誘解記述力)を盛くことを狙いとする。到達目標は、学生が創造的な「個」を確立し、社会で自己表現できることに置く。   | 1年次以上                                 | : 特になし  | 若干名   | 2 | 後学期<br>木曜5時限<br>(16:40~18:10)<br>90分×15回 | ④モの他<br>(原則オン<br>ライン、でき<br>ない場合は<br>オンデマン | 4月3日(月) | 9月21日(木) | 期末試験は実施しない                      |
| 60 | 中村学園<br>大学 | - | 中村学園大学キャンパス                          | アジア食文化事情          | Asian food<br>culture                                      | 徳井 教孝 他 | 日本が位置するアジアは東は太平洋、西は中近東まで広大な領域を占め、多彩な気候、風土を呈して<br>いる。そこに点在するアジア諸国は多様な食文化を育んできており、これらの国々の食文化事情を通して<br>21世紀の食の課題を考えることをねらいとする。さらに、今世界三大料理であるメキシコの食文化を追加<br>し、アジアを含む世界的視野で食文化を考えることをねらいとする。<br>アジアの食文化とメキシコの食文化を、社会経済的発展状況や自然環境などの視点、食材、食事、食<br>器、食事作法などの視点、および栄養、健康、病気、長寿などの視点から検討し、世界諸国の食文化<br>事情を考える。  | 1年次以上                                 | 特になし  | 若干名   | 2 | 後学期<br>水曜1時限<br>(9:00~10:30)<br>90分×15回  | -   | 4月3日(月) | 9月20日(水) | 期末試験は実施しない                      |
| 61 | 中村学園<br>大学 | - | オンラインによる 開催 (中村学園大学キャンパス)            | 環境論               | Environmental Si   | t 向坂 幸雄 | 大学卒の社会人として必要な環境に関する基礎知識と考え方を身に付けることを目指している。授業で<br>扱うテーマ「気候変動を引き起こすもの」「地球規模の気候応答」「気候変動と農業生産」「二酸化炭素<br>と炭素循環」「エネルギーと環境問題」など   | 1年次以上                                 | Office365の各種ツールを<br>使用する。履修希望者は<br>MSアカウントを本学から付<br>与するため、そのアカウントか<br>らOffice 3 6 5 にログイン<br>する事。 |       | 2 | 後学期<br>水曜1時限<br>(9:00~10:30)<br>90分×15回  | ①オンライン<br>型                               | 4月3日(月) | 9月20日(水) | 定期試験期間※<br>1/31、2/5~9で<br>施(対面) |
| 62 | 中村学園<br>大学 | - | 中村学園大学キャンパス                          | 国際文化論             | International Cul  | 中村 芳生   | 異文化と出会ったときの反応をカルチャーショックといいます。私たちが常識と考えていることが外国の人々<br>には全く適用しないことやその逆の場合のこともよくあります。私たちの生活に身近なことから文化というもの<br>を多面的に学んでいきます。また、グローバル化の中の日本についても考察していきます。近い将来に世界<br>で活躍できる人材として、日本人であることを再確認しつつ、海外の文化について、宗教的背景も踏まえ<br>て学んで行きます。   | 1年次以上                                 |   | 若干名   | 2 | 後学期<br>月曜1時限<br>(9:00~10:30)<br>90分×15回  | -   | 4月3日(月) | 9月25日(月) | 授業内で実施(対面)                      |
| 63 | 中村学園<br>大学 | - | 中村学園大学キャンパス                          | 博多学               | Hakata's History<br>and Culture                            | 福間 裕爾   | 博多を目指してやってきた人々が行き交うなかで生起する多様な出来事について百物語的に学んでい<br>く、周辺地域にとって博多はどのように捉えられ見られていたか、またやってくる人たちを博多はどのように見<br>ていたかを紹介し、それを日本民俗学の「都市と農村」の概念や社会科学の文化の変化変容・伝播など<br>の理論を使いながら、ウチといから都市博多の特色を分析してい、その際用いる各種概念や理論につ<br>いては、平易にわかりやすく解説することを心がけていく。   | 1年次以上                                 | - 特になし  | 若干名   | 2 | 後学期<br>木曜5時限<br>(16:40~18:10)<br>90分×15回 | -   | 4月3日(月) | 9月21日(木) | 期末試験は実施しない                      |
| 64 | 中村学園大学     | - | 中村学園大学キャンパス                          | サービス・マーケティング      | Service Marketin   | g浅岡 由美  | ①授業では、サービスマーケティングについて理解し、サービスを分析する視点を養う。<br>(2)事例研究により、問題を発見、分析し、解決策を提示するプロセスを繰り返すことで、理論と実践の統合を図る。<br>③授業はPowerPoint (スライド) を用いるが、ディスカッションを多く取り入れる。<br>④履修者の興味と関心、修士論文のテーマに応じて、取り上げる事例を決定する。  | 2年次以上                                 | 特になし  | 若干名   | 2 | 前学期<br>火曜3時限<br>(13:20~14:50)<br>90分×15回 | -   | 4月3日(月) | 4月11日(火) | 授業内で実施(対面)                      |
| 65 | 中村学園<br>大学 | - | 中村学園大学キャンパス                          | 食品流通論             | Food Distribution  | 中川 隆    | 本講義の概要は、食品流通(フードマーケティング)理論の習得を目指すことである。具体的には、食品流通の標準的テキストや国内外の実態調査で得た知見をもとに作成したパワーボイント資料をベース<br>にした教材を用い、食品流通に関わる経営・マーケティング・流通の実態と理論を学ぶことで、食品流通に<br>関する興味・関心をよりいっそう高める。   | 3年次以上                                 | - 特になし  | 若干名   | 2 | 前学期<br>火曜2時限<br>(10:40~12:10)<br>90分×15回 | -   | 4月3日(月) | 4月11日(火) | 定期試験期間※<br>7/31~8/4で実施<br>(対面)  |
| 66 | 中村学園<br>大学 | - | 中村学園大学キャンパス                          | マーケティング・マネジメント    | Marketing Manag  | 片山 富弘   | この科目は、マーケティングの基礎と発展をつなぐ位置づけにあり、マネジリアル・マーケティングの提点を養うことで、マーケターとしての実社会を見る眼を深める。マーケティングにけるマネジメントの諸問題について苦<br>習するとともに、差異の概念をもとに深めていく、マーケターの知識としてさらに深めるためのキーワードとして、ドメイン、STP(セヴメンテーション、ターゲッティング、ボジショニング)、差異化戦略、市場地位別戦略、マーケティング・ミックス、マーケティング監査などについて学習していく。   | 2年次以上                                 | 特になし  | 若干名   | 2 | 前学期<br>月曜3時限<br>(13:20~14:50)<br>90分×15回 | -   | 4月3日(月) | 4月10日(月) | 授業内で実施(対<br>面)                  |
| 67 | 中村学園<br>大学 | - | 中村学園大学キャンパス                          | ソーシャル・マーケティング     | Social Marketing   | 草野 泰宏   | 企業の社会的責任(CSR:Corporate social Responsibility)、ESG投資(環境<br>(Environment)・社会(Social)・ガパナンス(Governance)要素を考慮した投資)、持続<br>可能な開発目標(SDG's: Sustainable Development Goals)などの社会的活動を重視する<br>企業が注目されている。また、社会的な課題を解決するために、ビジネスの手法を活用する非営利組織<br>の活動も活発に行われている。このような活動の中で営利と非営利の特徴を併せ持ったソーシャルマーケ<br>ディングが注目されています。具体的に、どのようなプロセスなのか、理論と事例の両面から考えていきましょ  | 2年次以上                                 | - 特になし  | 若干名   | 2 | 後学期<br>火曜4時限<br>(15:00~16:30)<br>90分×15回 | -   | 4月3日(月) | 9月18日(火) | 期末試験は実施し<br>ない                  |

|    |            |   | 1               |                   | <u> </u>   |        |   |       |                         | 1   |   |  |   | l        |          |   |
|----|------------|---|-----------------|-------------------|--|--------|---|-------|-------------------------|-----|---|--|---|----------|----------|---|
| 68 | 中村学園<br>大学 | - | 中村学園大学<br>キャンパス | 食料経済学             | Food Economics   | 藥師寺 哲郎 | 料の流れについて生産サイドの川上から消費サイドの川下までの流れについて解説する。その食料の流れ<br>の中で、食料生産の原点である農業生産の仕組みだけでなく、食品製造業、食品流通業(食品卸売<br>業、食品小売業)、食品サービス業(外食産業、中食産業)などの食品産業の仕組みについて解説<br>する。さらに今日の食料の供給は世界的な食料の貿易によって支えられていることを解説する。スライド資料はPDFファイルにしてUNIPAに掲載する。<br>毎回学籍番号の順番によるグループによって、演習課題の回答の発表と議論をおこなう。  | 1年次以上 | 特になし                    | 若干名 | 2 | 前学期<br>火曜4時限<br>(15:00~16:30)<br>90分×15回 | , | 4月3日(月)  | 4月11日(火) | 期末試験は実施し<br>ない                            |
| 69 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンバス       | 英語音声学A            | English Phonetics<br>A                                     | 山田 英二  | 音声学は、いかゆる言語学の主要な一分野を形成しています。音声学の主な目的は音声言語に関する<br>いろいろな事象を研究・解明することにあります。音声は言語には欠くことのできないものですから、音声学<br>の知識は、ある言語を理解に研究する場合、必須のものといえるでしょう。<br>この講義では、「一般音声学」の観点から音声学の基礎的事項を説明すると共に、英語という「個別言語」に光をあて、その音声的・音韻的特徴を明らかにしていきます。本授業は、講義及び毎回の小レポートへのフィードパックを語として行ないます。<br>前期は、調音音声学の基礎を確立することを主たる目標とします。<br>Moodleでの小レポート作成に必要ですので、パソコンやスマホなどの入力機器を毎回必ず持参してください。  | 2年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | 【前期】<br>月曜3限<br>(13:00~14:30)            | , | 3月30日(木) | 4月17日(月) | 7月28日(金)<br>3限(12:30~<br>13:30)           |
| 70 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス       | 英語音声学B            | English Phonetics<br>B                                     | ⊔⊞ 英二  | 音声学は、いかゆる言語学の主要な一分野を形成しています。音声学の主な目的は音声言語に関するいろいるな事象を研究、解明するとくにあります。音声は言語には欠くことのできないものですから、音声学の知識は、ある言語を理解し研究する場合、必須のものといるでしまった。 本講義では、「一般音声学」の観点から音声学の基礎的事項を説明すると共に、英語という「個別言語」に光をあて、その音声的・音韻的特徴を明らかにしていきます。本授業では、講義及び毎回の小レポートへのフィードバックに加えて実習も行ないます。 前期に接ぐ本講義では、調音音声学の講義を行った後、音響音声学を中心にして講義と実習を行います。ここでは、様々な音声現象が物理的に解明されると共に、音響分析装置およびフォルマントなどについての講義が行われます。更には、Praatという音響分析装置の使い方を学びます。 Modeleでの小レポート作成に必要ですので、パソコンやスマホなどの入力機器を毎回必ず持参してください。   | 2年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | [後期]<br>月曜3限<br>(13:00~14:30)            | - | 3月30日(木) | 9月25日(月) | 2024年1月22日<br>(月)<br>3限(12:30~<br>13:30)  |
| 71 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス       | ヨーロッパ言語文化講読A      | Readings in<br>European<br>Languages and<br>Cultures A     | 川島 浩一郎 | フェルデイナン・ド・ソシュール『一般言語学講義』に関連するフランス語の文章を講読します。『一般言語学講義』は、スイスの言語学者であるソシュールが<br>行うた講義したとついて編まれたテキストです。<br>一年次および二年次、三年次で学習した文法知識と辞書を活用して、書かれていることを正確に誘解する訓練を行います。言語学の基本的な概念についても、説明をしていきます。<br>事前の予習が必要不可欠となる授業です。  | 3年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | 【前期】<br>月曜5限<br>(16:20~17:50)            | - | 3月30日(木) | 4月17日(月) | 試験なし。                                     |
| 72 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンバス       | ヨーロッパ地域文化特<br>講C  | Special Lectures<br>on European Area<br>Studies C          | 田口 武史  | 教育思想を媒介として近代におけるヨーロッパ文化の特性、その背景と意味を検討します。<br>教育思想の根本には、「学ぶ「知る」「教える」とはどういうことなかかという原理的問いがあります。これらの問いに答えるべく提起される教育論には、したがって、その思想家の/その時代の理想とする人間像・社会像が色濃(反映されていると考えられます。同時にまた。そうした理想の実現を旧む要因に対する批けで改善が色濃とする大きないるというには、人間の知り管動が個人と社会においてどのようにイメージされているかを端的に示すものであり、それゆえ当該の文化を知る格好の対象となりるのです。<br>以上の観点に立ち、個別の教育論を、誰が、誰を、何を、何の目的で、どのように教育するか、といった視点で分析的に把握したのち、時代状況、思想郷液と振らし合わせて理解を深めます。重要なポイントについては原典も参照します。そらに日本のアウオファルな教育問題も視野に入れ、それを西洋近代における教育論をふまえて検討することで、学習対象を具象的に捉えるよう努めます。<br>できる限り多くの時間を考察に使えるよう、教科書や指示された資料をよば熱して授業に臨んでください(授業中に、予書確認をのサーストと課します)。また授章の終りなは、授業後には、コメントを提出してもらいます。コメントには、学習内容を敷衍させた見解を書いてもらいます。また皆さんの書いたコメントの一部は、次回授業時に取り上げて学習事項を振り返るととも、議論の契機とします。基本的にはレクチャー方式で授業を進めますが、発言を求めることも頻繁にあります。   | 3年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | 【前期】<br>月曜5限<br>(16:20~17:50)            |   | 3月30日(木) | 4月17日(月) | 7月26日(水)<br>4限(13:50~<br>14:50)           |
| 73 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンバス       | ヨーロッパ地域文化特講D      | Special Lectures<br>on European Area<br>Studies D          | 田口 武史  | 教育思想を媒介として近代におけるヨーロッパ文化の特性、その背景と意味を検討します。<br>教育思想の根本には、「学ぶ」「知る」「教える」とはどういうことなかかという原理的問いがあります。これら<br>の問いに答えるべく提起される教育論には、したがて、その思想家の/その時代の理想とする人間像・<br>社会像が色濃く反映されていると考えられます。同時にまた、そうした理想の実現を阻む要因に対する状態<br>押や改善策、あるいは写協ら自まれるでしよう。つき教育思想とは、人間の知句音為が個人と社会にお<br>いてどのようにイメージされているかを端的に示すものであり、それゆえ当該の文化を知る格好の対象となり<br>うるのです。<br>以上の観点に立ち、個別の教育論を、誰が、誰を、何を、何の目的で、どのように教育するか、といった<br>視点で分析的に把握したのち、時代状況・思想漂流と照らし合わせて理解を深めます。重要なポイント<br>については原典も参照します。さらに日本のアクチュアルは教育問題を視野に入れ、それを西洋近代に<br>おける教育論をおまえて検討することで、学習的教を具象的に定えるよう努めます。<br>できる限り多くの時間を考察に使えるよう、教科書や指示された資料をよく読んで授業に臨んでください<br>(授業中に、予選確認の小テストを課します)。また授業の終わりない、授業後には、コメントを提出し<br>でちらいます。ユンメントには、学習の教を教がさせた見解を書いてもらいます。よと語んの書いたコメントの<br>一部は、次回授業時に取り上げて学習事項を振り返るとともに、議論の契機とします。基本的にはレク<br>チャー方式で授業を進めますが、発言させたり | 3年次以上 | 特になし。                   | 若干名 |   | 【後期】<br>月曜5限<br>(16:20~17:50)            | • | 3月30日(木) | 9月25日(月) | 2024年1月18日<br>(木)<br>4限 (13:50~<br>14:50) |
| 74 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス       | ドイツ語圏言語文化<br>講談C  | Readings in<br>German<br>Languages and<br>Cultures C       | 田口 武史  | ドイツ語の慣用句やことわざをテーマとしたWeb上の読み物を精読します。言語学的なトビックを比較的<br>親しみかすい文体と身近な例から理解します。ドイツ語文を正確に理解する力をつけるとともに、言語を<br>述るドイツ文化に触れます。<br>受講者の首さんは、授業の前に辞書を用いて徹底的に下調べをしてください。単語の意味を把握するだ<br>けではな、文法構造や語彙強圧を検討対象とし、細かなニョアンスまで読み取ります。また文を理解する<br>ためには、対象としている事象に関する知識も不可欠です。様々な情報源にあたって、多方面から文章<br>理解を試みてください。<br>諸が誇んでも理解できる自然な日本語訳を最終目標としますが、単に文意がわかれば良いわけではあり<br>ません。内容把握だけならば、インターネットを用いた機械翻訳でも、かなりの程度まで可能です(それゆ<br>ス、テクストの大意は子習段階で把握できていると前提して授業を進めます)。歳々が目指すのは、機械<br>翻訳を越える精度の翻訳です。なせぞのように翻訳できるのかを、自分で論理的に説明できるよう、ドイツ<br>語を微視的に観察します。したがって、各自の入念な予習・復習がきわめて重要です。  | 3年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | 【前期】<br>火曜2限<br>(10:40~12:10)            | - | 3月30日(木) | 4月11日(火) | 試験なし。                                     |
| 75 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス       | ドイツ語圏言語文化<br>講読D  | Readings in<br>German<br>Languages and<br>Cultures D       | 田口 武史  | ドイツ語の特徴的な単語に関する短い読み物を精読します。言語学的なドビックを比較的親しみやすい文体と身近な例から理解します。ドイツ語文を正確に理解する力をつけるとともに、言語を巡るドイツ文化に触れます。 受講者の皆さんは、授業の前に辞書を用して徹底的に下調べをしてください。単語の意味を把握するだけではなく、文法構造や語彙選択を検討対象とし、細かなユアンスまで読み取ります。また文理解するだけではなく、文法構造や語彙選択を検討対象とし、細かなユアンスまで読み取ります。また文理解するためたは、対象としている事象に関する知識も不可欠です。様々な情報源にあたって、多方面から文章理解を試みてください。<br>描が踏んても理解できる自然な日本語訳を最終目標としますが、単に文意がわかれば良いわけではありません。内容形理だけならば、インターネットを用いた機械翻訳でき、かむの程度まで可能です(それゆえ、テクストの大意は予留段階で把握できていると前提して授業を進めます)。我々が目指すのは、機械翻訳を越える精度の翻訳です。なせそのように翻訳できるのかを、自分で論理的に説明できるよう、ドイツ語を微視的に観察します。したがつて、各自の入念な予習・復習がきわめて重要です。  | 3年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | [後期]<br>火曜2限<br>(10:40~12:10)            | - | 3月30日(木) | 9月19日(火) | 試験なし。                                     |
| 76 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス       | フランス語圏言語文化<br>講読A | Readings in<br>French Languages<br>and Cultures A          | 川島 浩一郎 | アントワース・ド・サン=テグジュペリ『星の王子さま』やアルベール・かたュ『異邦人』などに関連するフランス語<br>の文章を講読します。<br>一年次および二年次、三年次で学習した文法知識と辞書を活用して、書かれていることを正確に読解<br>する訓練を行います。文法や語彙についても、確認していきます。事前の予習が必要不可欠となる授業<br>です。   | 3年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | 【前期】<br>水曜3限<br>(13:00~14:30)            | - | 3月30日(木) | 4月12日(水) | 試験なし。                                     |
| 77 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス       | ヨーロッパ言語文化概<br>論A  | Introduction to<br>European<br>Languages and<br>Cultures A | 堺 雅志   | 3-ロッパの言語文化・多様性の諸相 3-ロッパの多様な言語文化を知り、その歴史的、地理的背景を考察します。 音、文字、語彙、文法の違いがどからくるのか、そしてそれがどう保存され、展開するのかを、古代から紐解いてゆきます。具体的には、民族の移動や宗教の影響、伝説の伝播、辞書の編纂、翻訳などを例に概観します。とくに考察対象とするのは、ドイツ語とフランス語です。 3-ロッパの言語文化を俯瞰することを通じて、受講者自身にとっての独仏両言語文化の位置づけを確認とましょう。 投業は原則として、講義形式で行われます。各回ミニッツペーパーを提出してもらいます。   | 3年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | 【前期】<br>木曜2限<br>(10:40~12:10)            | - | 3月30日(木) | 4月13日(木) | 7月26日(水)<br>6限(16:30~<br>17:30)           |
| 78 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンバス       | 3-ロッパ言語文化概<br>論B  | Introduction to<br>European<br>Languages and<br>Cultures B | 堺 雅志   | ライン河の言語文化<br>ライン河の言語文化<br>ライン河を主人公に据え、ドイツ語とフランス語の対立、影響、共存の関係を地理的、歴史的に考<br>京します。その際、源流を持つスイス、河口域のネーデルラントも考察対象とします。<br>第一に、古代ローマとがリアとゲルマンの関係から、ドイツ語圏とフランス語圏に分かれてゆくさまを眺<br>め、第二に、ライン河に纏わる伝説の伝播を概観します。第三にアルザス(エルザス)地方を例に、近<br>世から現代までの「言語戦争」のあり<br>さまを文学作品なども参照しながら検証します。そして最後にドイツ語とフランス語が共存する現在の状況<br>にフレて考えてゆきます。<br>ライン河を言語的に辿ることを通じて、独仏両文化に受講者自身にとっての「橋」を渡してみましょう。<br>授業は原則として講義形式で行われます。各回ミニッツペーパーを提出してもらいます。  | 3年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | 【後期】<br>木曜2限<br>(10:40~12:10)            | - | 3月30日(木) | 9月14日(木) | 2024年1月18日<br>(木)<br>6限 (16:30~<br>17:30) |
| 79 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス       | フランス文学概論A         | Introduction to<br>French Literature<br>A                  | 辻部 大介  | 受講者をフランス文学の世界にいざなうことを目的とする授業です。限られた授業時間でフランス文学の<br>多様な側面にふれてもらえるよう、「旅」をテーマに、中世から現代までのさまざまなジャンルにわたる計13の<br>作品 (いずれも古典としての地位を獲得しているもの) を紹介し、各作品の一部をとちに鑑賞していきま<br>す。紹介・鑑賞にあたっては、文学作品の学受を活気つけ、より豊かなものにする、文学批評の成果にも<br>ふれます。本授業は基本的に講義形式で行いますが、紹介する作品の抜粋を邦訳とあわせフランス語で<br>も読むので、部分的には講読形式の授業でもあります。   | 3年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | 【前期】<br>木曜4限<br>(14:40~16:10)            | - | 3月30日(木) | 4月13日(木) | 試験なし。                                     |
| 80 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス       | フランス文学概論B         | Introduction to<br>French Literature<br>B                  | 辻部 大介  | 受講者をフランス文学の世界にいざなうことを目的とする授業です。限られた授業時間でフランス文学の<br>拳様な側面になれてもらえるよう、「人間の探求」をテーマに、中世から現代までのさまざまなジャンルにわた<br>る計130作品(いずれも古典ししての地位を獲得しているもの)を紹介し、各作品の一部をもも、鑑賞<br>していきます。紹介・鑑賞にあたっては、文学作品の享受を活気づけ、より豊かなものにする、文学批評の<br>成りませんがはず。<br>本授業は基本的に講義形式で行いますが、紹介する作品の抜粋を邦訳とあわせフランス語でも読むの<br>で、部分的には講読形式の授業でもあります。   | 3年次以上 | 特になし。                   | 若干名 | 2 | 【後期】<br>木曜4限<br>(14:40~16:10)            | - | 3月30日(木) | 9月14日(木) | 試験なし。                                     |
| 81 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス       | フランス語学概論A         | Introduction to<br>French Linguistics<br>A                 | 川島 浩一郎 | フランス語学とは、フランス語を対象とした言語学のことを指します。言語学とは、言葉を研究の対象とし、その仕組み、法則性を明らかにしていく学問の一分野です。本講義はフランス語を題材に、言語学という学問分野を体系的に学びます。よりよい理解のためフランス語だけでなく日本語についても取り上げます。<br>基本的に講義形式で進行しますが、受講者が自分自身で考えることを重視するため、発言や個人あるいはガループのこ間発表を問答求めます。以上を通して、事象を観察する・問題を発見する・法則性を見出す、という言語研究の基本的な姿勢を身に付けます。   | 3年次以上 | フランス語既習者であること<br>が望ましい。 | 若干名 | 2 | 【前期】<br>木曜3限<br>(13:00~14:30)            | - | 3月30日(水) | 4月13日(木) | 8月1日(火)<br>5限(15:10~<br>16:10)            |

| 82 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンバス | 日本の思想             | Japanese<br>Philosophy   | 竹花 洋佑           | この授業は、今からおよそ150年前に、日本人が哲学という異質な西洋の思考形態をいかに受け入れ、仏教や儒教などの既存の思想と突き合かせながら、どのような新たな思考を生み出してきたのか、そしてそれらが有する哲学的価値とは何なかか、という問題を歴史的に追跡することを目的としてします。近代以降に焦点を扱ってお話ししますので、幕末から1960年ころまでの日本の哲学・思想が対象となります。 授業では日本の近代史と重ね合わせながら、日本における哲学の受容と展開を歴史的に辿っていきますが、その際に次の二つの現点に注目することにします。 (1) 思想史的現点 日本における哲学の受容と展開を思想的な観点から明らかにします。すなわち、日本人による哲学という営みがどのような思想の影響下においてなされたのかを論じます。 具体的には、新カント派、現象学、生の哲学、解釈学、実存主義といった19世紀後半から20世紀中頃にかけての西洋の哲学の流れどどのような思想の影響下においてなされたのかを論じます。 具体的には、新カント派、現象学、生の哲学の新たいるのか、公教の報告では「大きないま」では一般であるか、仏教が優教などの伝統の思想、西洋の哲学の高化をどのように自き合ったのか、という問題を扱います。 (2) 哲学的現点 もう一つは哲学的な視点になります。つまり、思想史的・哲学史的観点からではなく、哲学の基本的諸問題に関いて、西田幾多郎、田辺元、和辻哲郎、九鬼周逸、三木清、西谷啓治、廣松沙、大森荘蔵などの哲学者の思想を取り上げます。 実業は講義形式になりますが、皆さんからの質問や意見に答える時間を設けるなどして、可能な限り双方向的授業を行います。 近代日本哲学史に関する基本的知識を習得することが授業の主な目標となりますが、同時に哲学的な問いを目が記述する。近代日本哲学史に関する基本的知識を習得することが授業の主な目標となりますが、同時に哲学的な問いを担いを目の問いとして紹り強く考える主体的な姿勢が求められます。 | 2年次以上 | 特になし。   | 若干名 | 2 | 【後期】<br>木曜3限<br>(13:00~14:30)                               | - | 3月30日(水) | 9月14日(木) | 2024年1月19日<br>(金)<br>3限 (12:30~<br>13:30) |
|----|------|---|-----------|-------------------|--|-----------------|--|-------|---|-----|---|---|---|----------|----------|---|
| 83 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンバス | 英語音声学A            | English Phonetics<br>A   | 竹安 大            | この講義では、音声学・音韻論における様々な概念を解説し、音声学・音韻論における分析の枠組みを用いて英語の発音の特徴を明らかにしていきます。前期は、測音音声学に焦点を当て、言語の音が作られる仕組みを理解し、英語の個々の音がどのように発音されているのかを他人に説明でき、また、自分でも正確に発音できるようになることを目指します。英語の発音の特徴をより深(理解することができるよう、普段無意識に受っている日本語の発音の特徴でしても触れ、日本人が英語を発音するうえで特に注意しなければならない点についても理解を深めます。<br>授業は講義形式で行います。  | 2年次以上 | 英語学概論を履修し、その<br>内容を理解していることが望ましい。                       | 若干名 | 2 | 【前期】<br>木曜4限<br>(14:40~16:10)                               | - | 3月30日(水) |          | 7月28日(金)<br>3限(12:30~<br>13:30)           |
| 84 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 英語音声学B            | English Phonetics<br>B   | 竹安 大            | この講義では、音声学・音韻論における様々な概念を解説し、音声学・音韻論における分析の枠組みを<br>用いて英語の発音の特徴を明らかにしていきます。後期は、前期に学んだ副音音声学の知識を基礎として、音響音声学および知覚音声学における分析手法を学び、英語の発音の特徴を客観的に把握する<br>力を身に付けます。英語の発音の特徴をおり深く理解することができるよう。英語だけでなく普段無意識に使っている日本語についても分析象をします。<br>授業は講義(音声分析ソフトの使い方の説明)とグループワーク(実際に英語や日本語の音声を分析する課題)を組み合わせた形式で行います。   | 2年次以上 | 英語音声学Aを履修し、基礎的な調音音声学の知識を持っていることが望ましい。                   | 若干名 | 2 | 【後期】<br>木曜4限<br>(14:40~16:10)                               | - | 3月30日(水) | 9月14日(木) | 2024年1月22日<br>(月)<br>3限 (12:30~<br>13:30) |
| 85 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | アメリカ文化・文学概<br>論 A | Introduction to<br>American Culture<br>and Literature A        | ピーターズ, J.<br>M. | In our class we will learn about the culture and literature of Americans past and present, from Native Americans and AfricanAmericans to Puritans and children. We will read poems, short stories, comics, and picture books, and we will cover the connections betweenthem andmovies, paintings, and songs. And we will do all this in English only.  | 1年次以上 | 特になし。   | 若干名 | 2 | 【前期】<br>金曜3限<br>(13:00~14:30)                               | - | 3月30日(木) | 4月14日(金) | 8月1日(火)<br>3限(12:30~<br>13:30)            |
| 86 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | アメリカ文化・文学概<br>論B  | Introduction to<br>American Culture<br>and Literature B        | ピーターズ, J.<br>M. | In our class we will learn about the culture and literature of Americans past and present, from Native Americans and AfricanAmericans to Puritans and children. We will read poems, short stories, comics, and picture books, and we will cover the connections betweenthem and movies, paintings, and songs. And we will do all this in English only.   | 1年次以上 | 特になし。   | 若干名 | 2 | 【後期】<br>金曜3限<br>(13:00~14:30)                               | - | 3月30日(木) |          | 2024年1月25日<br>(木)<br>3限 (12:30~<br>13:30) |
| 87 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | ヨーロッパ表象文化概<br>論A  | Introduction to<br>European Culture<br>and<br>Representation A | 辻部 大介           | ヨーロッパの喜劇について、観客の視点から、その魅力を探っていきます。こでで「喜劇」と呼ぶのは、ヨーロッパ芸術の頂点のひとつといる。ホフマンスタール台本、リセット・シュトラウス作曲のオペラ『ぱらの騎士』 (1911年ドレステンで初演) がその代表例である。ひとつのジャンルです。この作品を生み出までいた。た 長い伝統を、イギリス、フランス、イタリアで生み出された17世紀以降のさまざまな演劇作品(オペラを含む)をたどのながらぶりかえります。いずれも、今日なお世界名地の劇場で上演される現役のレパー・リーであり、しつさいの舞台にふれる場会がありる作品です。20世紀にこの伝統を引き継いだ、いくつかの映画作品にもふれます。各回の授業では、個々の作品の時代背景、あらすじ、鑑賞のボイントを、映像を用いながら解説していきます。 本授業は講義形式により進められます。  | 3年次以上 | 物になし。   | 若干名 | 2 | 【前期】<br>金曜4限<br>(14:40~16:10)                               | - | 3月30日(木) | 4月14日(金) | 試験なし。                                     |
| 88 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | ヨーロッパ表象文化概<br>論B  | Introduction to<br>European Culture<br>and<br>Representation B | 辻部 大介           | ヨーロッパ近代の芸術(美術、文学、音楽等)の題材に好んでとりあげられてきた物語の宝庫として、ギリシア・ローマ神話、ローマ史、聖書および聖人伝の3つをあげることができます。この3つは、ヨーロッパ表察文化の1音号 にあたるといっても過言ではおいでしょう。この授業では、フランス古典主義演劇を代表する2人の劇作家、コルネイユとラシーヌの複数の作品を取り上げ、その内容を、作品が踏まえている上の3つの1音号 に属する物語とともに紹介していきます。導入として、20世紀フランス演劇の名作のうち、ギリシア神話を題材とし、最近日本でも上演された2作品についても触れます。本授業は講義形式により進められます。   | 3年次以上 | 特になし。   | 若干名 | 2 | 【後期】<br>金曜4限<br>(14:40~16:10)                               | - | 3月30日(木) | 9月15日(金) | 試験なし。                                     |
| 89 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 人間関係論A            | Human Relations<br>A   | 渡邉 淳一           | 今日の社会では人間関係の重要性は十分に認識され、カウンセリングやコーチングなどの実務が多くの企業や組織において必要不可欠なものななています。この講義は人間関係論をケーススタディとして、企業経営者を中心とした実務家の方々によるオムニバス形式により、現場に則した観点から展開していきます。 友人関係やサークル活動、アルバイトなど日ごろの生活をしているとコミュニケーション(=意思疎通)の面白さや難しさを感じることがあると思います。「より良い人間関係を作るためにはどうコミュニケーションすれば良いのか」がこの講義のテーマです。 コミュニケーションの不足は人間関係を悪化させ、組織を劣化させる要因となります。コミュニケーション・配力の向した図り業績アッパこつなけている会社は多くあります。逆に、研修などこコミュケーションを問めに増やすことや上手なコミュアーションを行ってはている会社は多くあります。ごは、行いる会社に多く、のに、改善などこがあります。その具体的な方法を知ることは、皆さんのこれからの人生を豊かにするでしたう。この講義を通して、上手なコミュアーション方法を学び、修得することで友人関係やサークル活動などを豊かにし、大学生活をより充実したものにてほいと願います。  | 3年次以上 | 物になし。   | 若干名 | 2 | 【前期】<br>水曜2限<br>(10:40~12:10)                               | - | 3月30日(水) | 4月12日(水) | 試験なし。                                     |
| 90 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 人間関係論B            | Human Relations<br>B   | 渡邉 淳一           | 今日の社会では人間関係の重要性は十分に認識され、かりンセリングやコーチングなどの実務が多くの企業や組織において必要不可欠なものたなっています。この講義は人間関係論をケーススタディとして、企業経営者を中心とした実務家の方々によるオムニバス形式により、現場に則した観点から展開していきまっての講義に大通するテーマは「モチベーション(=やる気)」です。組織の中では人間関係や役割の与え方、やりか、の感じ方でモチベーションが上がったり下がったりします。また、そうした周囲から与えられる環境だけでは、自分でモチベーションが上がったり下がったりします。また、そうした周囲から与えられる環境だけでは、自分でモチベーションが上がったり下がったりします。また、そうした周囲から与えられる環境だけでは、自分でモチベーションを高い水準で維持することができれば、自分の能力を十分に発揮できるだけでなく、「人をと可能の場めれば力を最大限発揮しているか」という問題に対処できるようになります。このはことに少したで開心のある人、特にサークルで人を束ねるが見にいる人、プログーをサポートする立場にいる人には非常に学びの多い講義になると思います。この講義で学ぶことによって、あなたが近い明末社会に出たきに「自分は何度できる思います。この講義で学ぶことによって、ななたが近い明末社会に出たきに「自分は何度できる思います。この講義で学んだことを知識として場合いさればなく、実践することで自分の成長につなげてくださし、それが学生諸君が自ら道を切り開く鍵となるはずです。   | 3年次以上 | 特になし。   | 若干名 | 2 | 【後期】<br>水曜2限<br>(10:40~12:10)                               | - | 3月30日(水) | 9月20日(水) | 試験なし。                                     |
| 91 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | マクロ経済分析           | Inter mediate<br>Macroeconomics                                | 高瀬 光夫           | 本語の目的は、既にマクロ経済学を学んだ人を対象に、実際の事例を通じてマクロ経済学を現実にどのように適用していんかを学ぶとです。本語では特に最近話題になっているトピックを取り上げて、マクロ経済学への理解に応用力を深めることにします。具体的には、経済成長、景気循環、失業、インフレーション、財政政策、金融政策、金融市場、グローバル化と国際金融に関する問題を取り上げます。 本語の特徴として、最新の話題を取り上げるために、専門家の間でまだ合意ができていない事例や論争のある事例が数多く出てきます。しかし、現在進行中の経済問題を理解できるようになるという展所も本語の特徴です。特に日本国内では知られていない新しい視点での問題分析例を知ることができます。授業は基本的に講義形式ですが、受講者とディスカッションをする時間を多く設け、適宜練習問題を解いて授業内容の理解を確認しながら、授業を進めていきます。   | 3年次以上 | マクロ経済学の基礎知識を<br>持っているか、またはマクロ<br>経済学を履修中であること<br>が望ましい。 | 若干名 | 4 | 【後期】週2回開講<br>火曜4限<br>(14:40~16:10)<br>金曜3限<br>(13:00~14:30) | - | 3月30日(水) | 9月15日(金) | 2024年1月25日<br>(木)<br>4限 (13:50~<br>14:50) |
| 92 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンバス | 社会思想史             | History of Social<br>Thought                                   | 武并 敬亮           | 現代社会において、私たちはしばしば、これまで当たり的に考えてきたことが容易には適用しない場面に遭適します。この授業では、過去の出来事を学ぶこから、こうした既存の価値観が揺らいている現代社会の諸問題について考えるととしたなるような、ものの見方・考え方を学んでいきます。「近代した自かのる時代は、政治的・宗教的・経済的に大きな変化が生じた時代です。そして、この変化の過程で、現代にも適じるような価値観の転換が生じました。そこで、各時代の代表的な人物(ホップス、ロック、ヒューム、スミスなど)の思想に言及しよがら、当時の政治的な事件や経済現象(市場の登化、国、国際的な商取引の拡大や「ブルの条性)、および、それらと問題した議論(自由論、所有論、奢侈論や文明社会論など)を取り上げ、現代的な価値観がどのようにして生まれてきたのかを学んでいきます。そして、そのような価値観にもとづく現代社会の在り方や、私たちが信面している諸問題について考察を行っていきます。   | 3年次以上 | 特になし。   | 若干名 | 4 | 【後期】週2回開講<br>木曜3階<br>(13:00~14:30)<br>木曜5限<br>(16:20~17:50) | - | 3月30日(木) | 9月14日(木) | 2024年1月18日<br>(木)<br>3限 (12:30~<br>13:30) |

| 93  | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンバス | ビジネスコミュニケーショ<br>ン<br>実務初級I  | Practical Business<br>Communication<br>Elementary I  | 岡 陽子 | 一般社会ではさまざまなステークホルダーと時には同時に対峙せねばならず、コミュニケーション能力や判断<br>能力が短時間の間に問われることも少なくありません。加えてグローバル化が進んだ現在、英語はちちろん<br>のことその他の言語の必要性もピジネスの世界では当たり前のように語られています。私たちはこのように<br>様々な能力を必要とする「コミュニケーションというものに普段真摯に向き合っているでしょうか。<br>経団連が過去20年もの間、採用したい人材に最も求める能力に「コミュニケーション権力と挙げる理<br>由、これら企業のいう「コミュニケーション能力とは具体的にどのような能力のことを指しているのでしょうか。<br>まずごの授業では、現代のコミュニケーション能力低下の問題をコミュニケーション学や組織心理学におい<br>て証明されている事例を中心に、社会的及びビジネスーンでのコミュニケーション学や組織心理学におい<br>でからアルテンタを表している。というのとだジネスーンでのコミュニケーションを例にりおがら、「コミュ<br>ンケーション権力」というものを体系がに組御書き、社会生活に必要なコミュニケーションを例とりながら、「コミュ<br>ンケーション権力」というものを体系がに組御書き、社会生活に必要なコミュニケーションを例との方が全を高めるための足がかりとなるような講義を調整けくイスからを文まが行います。<br>例えば「異文化」というのは単に国籍の違いのことでしょうか?異文化コミュニケーションは母国語を異に<br>する間でのコミュニケーションのことでしょうか?また「コミュニケーション・に対しています。クローバル化が進んで現代、この発信は瞬間に国情を超えます。こまニニケーション<br>知内で完計さる場合とうでよい場合において、その帰結にどのような遠心があるのでしょうか。<br>担当者は国際フォワーディンが「貿易コンナリティング業務に20年以上携わってきた実務家教員です。そ<br>の経験を活か、実際に携かった事例に加え、グローバルなどシネス世界において多様なバックグランドを<br>かと入りまで、条件といとなどを講義形式で紹介しながら上記のような質問に対する答えを<br>様していきます。<br>後期ではよりません)しながら体験していきます。また最後は輸出を単の一員としてコミュニケーション<br>におけるアウトブット方から法の、フェーケーションの難しきを貿易で使用される世界共通の書類を読<br>(知時ではよりません)しながら体験していきます。また最後は輸出を単の一員としてコミュニケーション<br>におけるアウトブット方法の一てある文書作成やビジネスとり手をRole Playing を通してフラス内におい<br>て行います。 | 2年次以上 | 特になし。                               | 若干名名<br>者(多合性生化)<br>一般の本の優先します。) | 2 | 【前期】<br>月曜3限<br>(13:00~14:30)  | - | 3月30日(水) | 4月17日(月) | 7月31日(月)<br>5限(15:10~<br>16:10)           |
|-----|------|---|-----------|-----------------------------|--|------|---|-------|-------------------------------------|----------------------------------|---|--------------------------------|---|----------|----------|---|
| 94  | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | ビジネスコミュニケーショ<br>ン<br>実務初級II | Practical Business<br>Communication<br>Elementary II | 岡 陽子 | 一般社会ではまぎまなステークホルダーと時には同時に対峙性ねばならず、コミュニケーション能力や判断  | 2年次以上 | 特になし。                               | 若干名名<br>(希致は<br>各致は年の<br>学修をする。) | 2 | 【後期】<br>月曜3限<br>(13:00~14:30)  | - | 3月30日(水) | 9月25日(月) | 2024年1月24日<br>(水)<br>5限 (15:10~<br>16:10) |
| 95  | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 貿易商務論A                      | Foreign Trade<br>Management A                        | 岡 陽子 | 国際貿易という言葉自体の持つ意味は、単純に「商取引」が「国際間で行われる」、ということですが、この「国際間」ということが様々な制約や複雑さを生み、軋棒を起こい、環境問題や政治問題にまで発展するなど、ビジネスを遂行していく上でのリスタを信仰させます。また、パンデュックや戦争などにより国際貿易が多大なる制約を受けてもなお、人々の感情とは裏腹に世界の企業が国内回帰へと舵を切る様子はありません。 それはどのような理由からてしようか、単にコストの問題だけでしょうか。リスクがあっても国際貿易を行う選択の方が誰の便益に適っているということなのでしょうか。そしてこれからもますます世界経済は国境を越えなければ機能しないということなのでしょうか。そしてこれからもますます世界経済は国境を越えなければ機能しないということなのでしょうか。そしてこれからもますます世界経済は国境を越えなければ機能しないということなのでしょうか。そしてこれからもますます世界経済は国境を越えなければ機能しないということなのでしょうか。そしてこれからもますまできるように変勢のからから国際貿易の始まりから国際貿易のたららはそれで利益、水の水の水の水の水が、大の水が、大の水が、大の水が、大の水が、大の水が、大の水   | 2年次以上 | 特になし。                               | 若干名                              | 2 | 【前期】<br>火曜4限<br>(14:40~16:10)  | , | 3月30日(水) | 4月11日(火) | 7月29日(土)<br>5限(15:10~<br>16:10)           |
| 96  | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンバス | 貿易商務論B                      | Foreign Trade<br>Management B                        | 岡陽子  | 国際貿易という言葉自体の持つ意味は、単純に「商取引」が「国際間で行われる」、ということですが、この「国際間」ということが様々な制約や複雑さを生み、軋機を起こし、環境問題や政治問題にまで発展するなど、ビネスを遂行して以上でのJスクを信増させます。また、バンデュックや戦争などにより国際貿易が多大なる制約や受けてもなお、人々の感情とは裏腹に世界の企業が国内回帰へと舵を切る様子はありません。それはどのような理由からでしょうか。単にコストの問題だけでしょうか。リスクがあっても国際貿易を行う遊択の方が誰の便益に適っているということなのでしょうか。そしてこれからもますます世界経済は国境を越えなければ機能しないということなのでしょうか。そしてこれからもますます世界経済は国境を越えなければ機能しないということなのでしょうか。そしてこれからもますます世界経済は国境を越えがはれば機能しないということなのでしょうか。そしてこれからもますます世界経済は国境を越えなければ機能しないということなのでしょうか。そしてこれからもますます世界経済は国境を越えがれば機能しないということなのでしょうか。そしてこれからまるとかであるような関係に関係関係がたらす様々な影響をそんでしきます。をひ上で国際貿易から見えがローバルイルの先にある。今後の国際ビジネスへの展望が各自持てるよう各国の政策や実際のケースを分析しなから講義を進めます。もはやリード(ものやお金)だけではなく、ソフト(アイデアや人材)が国境を超えて自由に「取引」される現代。国として、一個人としてどのような能力が必要でしまうか。それぞれが将来の国の姿を見通すためのとントを教員とともに探っていきまった。  | 2年次以上 | 特になし。                               | 若干名                              | 2 | 【後期】<br>火曜4限<br>(14:40~16:10)  |   | 3月30日(水) | 9月19日(火) | 2024年1月23日<br>(火)<br>5限 (15:10~<br>16:10) |
| 97  | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 原価計算論                       | Cost Accounting                                      | 田坂 公 | 本講義では、会計学のうち初歩的な原価計算(工業簿記)について学習します。みなさんが学ぶべき<br>薄配は大別すると29イブあり、それは(1)商業簿記(商業経営の簿配=本学の「簿配原理」および<br>「会社簿記」)と(2)工業簿記(工業経営の簿配=本学の「原価計算論」)です。<br>商業経営とは、八百屋や百曳店、商社などの形態がそれにあたります。たとえば八百屋はソンゴを仕<br>入れたらそれをそのまま売ります。このように外部から仕入れた商品をそのまま販売するのが商業経営で<br>す。<br>これに対して、飲料メーカーでは同じように仕入れたリンゴでも、それをリンゴシュースに加工して販売す<br>るでしよう。このように工業経営では、自社で製造(加工)した製品を販売し利益を得るという特徴があ<br>ります。加工する以上、「「個あたりの原価を計算」しておかないと利益が算定できませんね。これが原価<br>計算です。<br>本講義では工業経営で行われる簿記と初歩的な原価計算について合わせて学習していきます。   | 1年次以上 | 特になし。                               | 若干名<br>(多数の本名<br>・学生の優先します。)     | 4 | (通年)<br>月曜夜2限<br>(19:40~21:10) | • | 3月30日(木) | 4月17日(月) | 2024年1月22日<br>(月)<br>5限 (15:10~<br>16:10) |
| 98  | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 国際協力論A                      | International<br>Cooperation A                       | 林裕   | 1. 授業内容<br>本講義では、国際協力を考えるうえで必須となる、GlobalIssuesを検討します。国際政治理論や国際政治史のみならず、国際援助や環境問題までを含む理論と実践を理解し、国際協力の関連分野を含む傾瞰的視座の獲得を目指します。<br>2. 授業の進め方<br>担当者が提示する種々の課題についての講義と、各学生による参考文献読破、レポート作成によって理解を深めます。内容によっては、グループワーク、ゲストスピーカーの講演と質疑応答も行われます。   | 2年次以上 | 特になし。                               | 若干名                              | 2 | 【前期】<br>水曜2限<br>(10:40~12:10)  | - | 3月30日(水) | 4月12日(水) | 8月2日 (水)<br>5限 (15:10~<br>16:10)          |
| 99  | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 国際協力論B                      | International<br>Cooperation B                       | 林裕   | 接翼内容 本講義では、国際協力を考えるうえで必須となる、「開発」を中心に検討します。国際協力における開発とそれを取り巻く様々な問題にも目を向けつつ、開発の持つ肯定的および否定的影響についても考察します。     接撃の進め方 担当者が提示する種々の課題についての講義と、各学生による参考文献誘破、レポート作成によって理解を深めます。内容によっては、グループワーク、ゲストスピーカーの講演と質疑応答も行われます。   | 2年次以上 | 特になし。                               | 若干名                              | 2 | 【前期】<br>水曜3限<br>(13:00~14:30)  | - | 3月30日(水) | 4月12日(水) | 7月25日(火)<br>2限(10:50~<br>11:50)           |
| 100 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 会計学総論                       | Essential<br>Accounting                              | 長束 航 | 会計とは、ある経済主体に関する経済事象を、主として貨幣額で測定し、それを記録・整理して作成した情報(会計情報)を、当該経済主体の利害関係者に報告する一連の行為をいう。この会計という行為を研究対象とする学問が、会計学である。会計は、個人という小さい単位から国家という大きい単位まで様々な経済主体によって行われており、それぞれ重視を役割を果しているが、特に企業において会計が果している役割は、どんなに大きに評価してもしずぎることはない、経営意思決定、財産管理、資金調達、人事考課、配当可能額の資定、課税所得の計算など、あらゆる場面で会計情報が利用される。企業会計が、「ビジネスの言語」と称されることがあるのと、あながち大げる故事規しいもつがではない。したかて、会計学も企業会計を研究の対象とすることが多く、この講義でも企業会計を研究の対象とすることが多く、この講義でも企業会計を研究の対象とすることが多く、この講義でも企業会計を研究の対象とすることが多く、この講義でも企業会計を研究の対象とすることが多く、この講義でも企業会計が、形然習など、に対して報告される会計情報を研究対象とする「管理会計論」という分野に、定義内部の利害関係者(経営者など)に対して報告される会計情報を研究対象とする「管理会計論」という分野に大別されているが明義では、やで「財務会計論」の対策を研究対象とする「管理会計論」という分野に大別されているからである。 この講義では、やで「財務会計論」が、完善ないではないという制約のもとで行われているからである。 この講義は、皆るが会計学を学び始めるにあたって、まず知っておくべき会計学という学問の全体像を理解しているからないをいるが表情に、「管理会計論」、「管理会計論」、「整合論」、「修理会計論」、「整合論」、「修理会計論」、「整合論」、「修理会計論」、「整合論」「秘密会計論」、「修理会計論」、「整合論」「秘密音論」「秘密音)、「秘密を計論」、「経営分析論」での他の会計諸学を専攻するための基礎としてはもちろん、昨今、社会で強く求められるようになってきている「数字の読めるビジネス・パーソン」をめますための第一歩として、せい履修してほしい。   | 2年次以上 | 簿記の知識がある者が望ま<br>しい。(日間簿記検定3級<br>程度) | 若干名                              | 2 | (後期)<br>水曜3限<br>(13:00~14:30)  | - | 3月30日(木) | 9月20日(水) | 2024年1月24日<br>(水)<br>3限 (12:30~<br>13:30) |

| 101 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | <b>是</b> 在 查 油油 | Auditing Theory                          | 長束 航  | 監査とは、依頼人の求めに応じて、被監査対象とは独立の立場にある者が、被監査対象の行為とある 判断規準との間の合致の程度を確かめるために、証拠を客観的に入手し、評価し、その結果を依頼人に 対して報告する一連の行為たある。このように書き、監査とはずたらと難解なものなのではないかと思った り、どことなく陰管なものなのではないかという日象をもったりするかもしれない。 しかし、人間は能力的に限界があり、錯誤や過失を犯すことが絶無であるとはいえないということを考えれ は、監査とはむしろ、そのような人間の遺憾性を保持するためのヒューマニスティックな用具であると考えるへ きであうる。人間の道徳性に疑問がからはうな事件が多発している今日において、監査という行為は、人間社会を円滑に運営していくうえで重要視されなければならない行為であるといえよう。大学において監査<br>施を学ぶで競技してにある。企業において行われる。 かかる監査という行為の力がもっとも発揮されるのが、企業経営においてである。企業において行われる かお監査という行為の力がもっとも発揮されるのが、企業経営においてである。企業において行われる かお監査としては、主として財務諸表監査を中心に取り扱うが、監査とはどのような行為なのか について広範に学習していきたいと考えている。 したがうて、本講義は、職業会計人(公認会計士、税理士など)をめざす者はちとより、企業に就職を含者、自ら企業を興でうさする者など、どうれスの世界で生きていこうさする者を負にとって有益となると 思われる。本学科において会計学を専攻している学生はもちろん、その他の学問を専攻している学生も積極的に受講してほしい。 | 2年次以上 | 簿記の知識がある者が望ま<br>しい。(日商簿記検定3級<br>程度) | 若干名 | 2 | 【前期】<br>金曜3限<br>(13:00~14:30)  | - | 3月30日(木) | 4月14日(金) | 7月29日(土)<br>2限(10:50~<br>11:50)           |
|-----|------|---|-----------|-----------------|--|-------|--|-------|-------------------------------------|-----|---|--------------------------------|---|----------|----------|---|
| 102 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 監査論(二部)         | Auditing Theory                          | 長束 航  | 監査とは、依頼人の求めに応じて、被監査対象とは独立の立場にある者が、被監査対象の行為とある 判断規準との間の合致の程度を確かめるために、証拠を客観がに入手し、評価し、その結果を依頼人に 対して報告する一連の行為である。このように書くと、監査とはやたらと難解なものなのではないかと思った り、ことなく態惨なものなのではないかというに書くと、監査とはやたらと難解なものなのではないかと思った したい、人間に維わりに限界があり、錯誤や過失を犯すことが絶無であるとはいえないということを考えれ は、監査とはないる、そのような人間の道徳性を保持するためのヒューマニスティツな用具であると考えるへ きであろう。人間の道徳性に実限付がつくような事件が多発している今日において、監査という行為は、人間社会を円滑に運営していくうえて重要視されなければならない行為であるといえよう。大学において管路会学が源義は、ここにある。 かかる監査という行為の力がもっとも発揮されるのが、企業経営においてである。企業において行われる 監査としては、主とし、以解務請表監査、監証役監査および内部監査がある。本講義では、現務請表整告 整を中心に取り扱うが、監査とはどいような行為なのか について広範に学置していきたいと考えている。 したがうて、本講義は、職業会計人(公認会計士、税理士など)をめさす者はちとより、企業に就職 する者、自ら企業を観えらよする者など、どシネスの世界で生きていこうよす者者会員にとって有益となる 思われる。本学科において会計学を専攻している学生はもちろん、その他の学問を専攻している学生も積極的に受講してほんい。                    | 2年次以上 | 薄記の知識がある者が望ま<br>しい。(日商簿記検定3級<br>程度) | 若干名 | 2 | 【前期】<br>月曜夜1限<br>(18:00~19:30) | - | 3月30日(木) | 4月17日(月) | 7月31日(月)<br>夜江限(18:20~<br>19:20)          |
| 103 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンバス | 経営分析論           | Financial<br>Statements<br>Analysis      | 飛田 努  | 本講義は、企業の1年間の経営成績を表す財務膳表を中心とした会計情報を読み解くことを通じて、<br>企業経営の良し悪しを判断するための基礎的な方法を学習することを目的とします。具体的には(1)<br>経営戦略論を中心とした「企業経営の仕組み」と(2)企業経営を貨幣的価値として表現した「会計<br>情報を読み解く」というこ成を学じます。<br>そのため、講義は2回あるいは3回で1つのテーマを取り上げます。初めの1回で会計情報を用いて経営<br>分析るための計算式への理解、次の1回ないしは2回でケーススタディやVTRを通じて計算式から企業経<br>営の仕組みをご読み取ることができるのかについて講義します。これにより、企業経営の良し悪しを判断<br>するための基本的な方法を学じます。<br>なお、経営分析論は会計学と経営学の学際的領域で、「財務諸表をどう読むか」に重点を置いた講<br>義を行うので、会計学を学んだことがない学生でも積極的に受講してください。   | 2年次以上 | 特になし。                               | 若干名 | 2 | 【前期】<br>木曜3限<br>(13:00~14:30)  | - | 3月30日(木) | 4月13日(木) | 8月1日 (火)<br>4限 (13:50~<br>14:50)          |
| 104 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンバス | 意思决定会計論         | Accounting for<br>Decision Making        | 飛田 努  | 本講義は「経営分析論」で学んだ知識を基礎として、企業の愿思決定において会計情報(特に管理会計情報)がいかに活用されているのかについて学園にます。具体的には(1)企業経営が白土組みへの理解、(2)会計情報を誘っ解という「経営分析論」の学園が9名に加えて、(3)企業経営等の生程ある。 (3)企業経営等の生理者が意思決定を行う際に必要となる会計情報を「事業や事業部の存続・廃止」、「設備投資」、「資金線の(キャッフェ・フローク析)」という3つの側面を中心に講義します。また、これらの考え方は企業価は評価を行る際にも用いられるので、基礎的など準価値評価に関する理論についても講義します。そのため、講義は2回あるいは3回で1つのテーマを取り上げます。初めの1回で理論の解説、次の1回ないしは2回でケーススタディやVTR、例題を解くことを通じて会計情報が企業経営者や管理者の悪思決定にとって有用であるのがこつに講義します。若干が用的な論点が含まれますが、実際に企業や金融機関などで会計情報がどのように用いられているのかを意識しながら、講義を進めていきます。なお、意思決定会計論は、経営分析論や管理会計論に同様に会計学と経営学の学際的領域ではありますが、財務諸表の作成か会計制度への理解よりも、企業経営の現場で用いられる(会計情報をどう読むか」に重点を置いた講義を行うので、会計学を学んだことがない学生でも積極的に受講してください。   | 2年次以上 | 特になし。                               | 若干名 | 2 | 【後期】<br>木曜3限<br>(13:00~14:30)  | - | 3月30日(木) | 9月14日(木) | 2024年1月25日<br>(木)<br>4限 (13:50~<br>14:50) |
| 105 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 地球科学I           | Geological Science<br>I                  | 三好 雅也 | 地球とその周囲で起こる自然現象は、様々なスケールの現象が関値に相互作用するシームレス・複合シ   | 1年次以上 | 特になし。                               | 若干名 | 2 | 【前期】<br>木曜3限<br>(13:00~14:30)  | - | 3月30日(水) | 4月13日(木) | 後日決定。                                     |
| 106 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 近代建築史           | History of Modern<br>Architecture        | 太記 祐一 | 業術館、デバートメントストア、資格制度、鉄筋コンクリート、耐震設計・・・、「現代のものと我々がみなしているものの多くは、19世紀から20世紀にかけて生み出された。 この授業は講義形式でおこなう。近世以後、現代建築の基礎が準備された時代を取り上げ、建築を取り参(情次の変化を分析し、作品との関連を終われてい、意匠、構造、技術、思想、生産などに加え、建築家の職能や資格制度なども視野に入れ、芸術・文化や社会の変化が実際の建築や建築家とどう関係していくのか、そして現代の建築がどのように生まれてきたのかを考えてみたい、建築界の現状を正しく程度するために、歴史的変遷を理解し人と建築との関係を多角的に検討する。それがこの講義の目的である。  | 3年次以上 | 西洋建築史の内容を理解していること。                  | 若干名 | 2 | 【前期】<br>月曜1限<br>(9:00~10:30)   | - | 3月30日(木) | 4月17日(月) | 後日決定。                                     |
| 107 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 社会デザインとの出合い     | Approach of Civil<br>Engineering         | 鈴木 慎也 | 本講義は、新入生を対象に実施する社会デザイン工学科の「初年次教育科目」である。社会デザイン工学は英語でに対して同時にeringといわれるように、人々の生活や産業の基態を作り、その生活を便利に効率的に、安全にかつ快適にする環境ブ(かを目指しており、その歴史も非常に古い、我が国では「インフストラクチャー」整備がようやな成熟期に達しており、これまで以上にインフラストラクチャーの管理や連営、維持管理が重要となっている。またインフラストラクチャー事業は到底一人で成し遂が予れるものではな、多様な専門性を持つ一人ひとりが、それぞれの能力を最大限に発揮しつつもチームとして協働しながら進かていくだが不可欠である。13ニュケーション能力の習得が重要とされる所以である。本講義では、インフラストラクチャー事業にあたる組織の形態や機能、影響を受ける地域や人々の特性、用地の取得、環境保全、ならびに契約方式、海外事業への参加なについて学習する。さらに、レポート・論文の書き方、ブレゼンテーションの技法などの学習を通して問題認識・解決策の議論を進めるための基礎的な表現力を習得する。本講義は、講義形式で進め、1回はグループワークを実施する。学習の進捗状況に応じてレポート課題を課し、精設デストを実施する。   | 1年次以上 | 特になし。                               | 若干名 | 1 | 【前期】<br>月曜4限<br>(14:40~16:10)  | - | 3月30日(水) | 4月17日(月) | 試験なし。                                     |
| 108 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 基礎防災学           | Basic disaster<br>prevention             | 重松 幹二 | この講義は、工学共通科目のひとつであるとともに、商学部、経済学部、スポーツ科学部にも開放している。主に災害発生のメカニズムと被害低減のための工学技術を中心とした講義を行う。これは自然災害に限らす。人災への対抗ら自まれる。講師は学的がから参岐に渡っており、学科の専門性にとらわれず、防災に関する私い知識を得ることに特徴がある。この講義で防災に関する科学的・工学的基礎知識を学ぶことにより、災害から自分や家族を守る術、被害を最小にする準備と対応方法を修得する。特に自然災害の発生メカニズムや被害予測、災害発生時に必要となる社会システムや被害を軽減する技術、産業活動における安全性配慮の必要性を学び、一生遅役に立つ工学基礎を身に付けることができる。なお、この科目は「福岡大学防災土養成研修プログラム」の指定科目となっている。他の指定科目も受講することで、日本防災土機構が認定する「防災土」の受検資格を得ることができる。   | 3年次以上 | 特になし。                               | 若干名 | 2 | 【前期】<br>月曜5限<br>(16:20~17:50)  | - | 3月30日(水) | 4月17日(月) | 7月26日 (水)<br>6限 (16:30~<br>17:30)         |
| 109 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 西洋建築史           | History of<br>Western<br>Architecture    | 太記 祐一 | この授業は講義形式でおこなう。<br>授業では古典古代から/ロックに至る西洋建築史のダイナミックな変化を概頼する。我々の身近な建築<br>の参くは、日本独自のものではなく西洋建築に起源がある。また現代建築の意匠の多くは、西洋建築<br>の歴史と伝統の中から派生したものである。しかし西洋の古い建築は我々にはなじみが薄く、その本質は<br>原外と理解されていない。この講義の目的は西洋の伝統的建築を理解し、現代日本の建築との関連を<br>考えることにある。<br>まず様々な画像を用いて主だった建築作品を紹介し、その特徴を技術的側面も含め検討する。同時<br>に当時の芸術・文化とどのような影響関係にあったのか、また都市空間など周辺の環境との関連はどのよ<br>うなものだったか、について考察する。さらに経済・政治・社会といった建築作品の背景にあるものとの関連についても触れていく。   | 2年次以上 | 特になし。                               | 若干名 | 2 | [後期]<br>火曜1限<br>(9:00~10:30)   | - | 3月30日(木) | 9月19日(火) | 後日決定。                                     |
| 110 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 廃棄物資源循環工学       | Materialcycle and<br>waste<br>management | 鈴木 慎也 | 環境工学を学ぶにあたっては、知識を身につけるだけではなく、その「知識の使い方」を身につけることが重要である、特に廃棄物資業循環の分野においては、固体物質としての廃棄物の処理だけでなく、燃焼時に発生する排力ス(気体)処理、埋立処分場における浸出水(液体)処理など、広範な知識と技術が求められる。 知識の使い方」の習得所必要不可欠である。 本講義においては、各種汚染物質が環境に与える影響を学びつつ、それを工学的にどう制御するかを中心に学ぶ、その分、日本国内における環境問題やその歴史に対する説明は必ずしも十分とは言えず、1年次に開議される環境工学概論と合わせて環境問題を理解する姿勢が望ましい。さらに、環境に関わる料学的(化学的)な自然現象の理解については、2年次に開講される地球環境工学の講義内容を参照されたい。 本講義は、講義形式で進め、学習の進捗状況に応じて確認テストを実施する。   | 3年次以上 | 特になし。                               | 若干名 | 2 | 【前期】<br>火曜3限<br>(13:00~14:30)  | - | 3月30日(水) | 4月11日(火) | 後日決定。                                     |
| 111 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 半導体デバイス         | Semiconductor<br>Devices                 | 名倉 徹  | スマ木を始めとする電子機器において、その中心的役割を果たしているのが集積回路であり、その回路は<br>シリコンを用いた半導体素子によって構成されている。本講義では、半導体集積回路の内部の様子を理<br>解するととは、簡単位回路設計についても触れる。<br>企業において研究開発に従事してきた実務経験を活かし、実際に携わった事例等を参考に、講義内容<br>を取拾選択して実践的な講義を行う。講義スタイルは板書による講義形式とする。   | 3年次以上 | PN接合について、基礎的な知識がある方が望ましい。           | 若干名 | 2 | 【前期】<br>水曜1限<br>(9:00~10:30)   | - | 3月30日(水) | 4月12日(水) | 後日決定。                                     |
| 112 | 福岡大学 | - | 福岡大学キャンパス | 半導体工学           | Semiconductor<br>Technology              | 名倉 徹  | スマホを始めとする電子機器において、その中心的役割を果たしているのが集積回路であり、その回路は<br>シリコンを用いた半導体素子によって構成されている。本講義では、半導体の基本物性を理解し、最も<br>基本的な半導体素子である PN 接合ゲイオードおよび MOS トランジスタの動作原理を理解することを<br>目的とする。集積回路の主役はトランジスタ素子であるが、今後学ぶことになるトランジスタを用いた回路<br>設計や製造プロセ<br>スを学ぶ際の基盤となるべき知識を本講義で身につける。企業において研究開発に従事してきた実務経<br>験を活かし、実際に携りつた事例等を参考に、講義内容を取捨選択して実践的な講義を行う。講義内<br>容は教科書プラスアルファとし、講義スタイルは板書による講義形式とする。  | 2年次以上 | 特になし。                               | 若干名 | 2 | [後期]<br>水曜2限<br>(10:40~12:10)  | - | 3月30日(水) | 9月20日(水) | 後日決定。                                     |

| 113 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンバス | 地球環境工学                                 | Global<br>Environmental<br>Engineering       | 鈴木 慎也                      | 1980年代以降、「環境」は科学界ばかか放治・メディアの世界でも大きな話題になっている。二酸化炭系CO2が地球を温めるたか、フロン(クロロフルオロカーボン)が成層圏のオンを壊すたか、散乱ごかがイクロプラスチックとなって海洋を汚染させるとか、国境を越え地球を体に及び現象が議論の的である。一方で極地汚染もまた残る。埋立地からしみ出た物質が飲み水を汚す、といった話は、今や誰もが知っている。だからこそ、現象を科学的な視点で捉えることが重要である。中でも化学反応の絡む現象として、環境と化学の規からしい理解が欠かせない。自然界の仕大な営みかそうのように進み、太古からご進んできたのをつかんで初めて、人間が自然を考える前に、我々を取り囲む気間・水圏・地殻・士卓・生物圏とは、それのそのかんで初めて、人間が自然を考える前に、我々を取り囲む気間・水圏・地殻・士卓・生物圏とは、それ、実践に関連やその歴史に対する説明は必ずしも十分とは言えない。1年次に間議される環境工学規論と合わせて環境問題を理解する姿勢が望ましい、なお、大半の学生にとって化学はほぼ初学者に等しいことを前提に、ごく基本的な内容も含めて解説を加えながら講義を行う。   | 2年次以上       | 特になし。   | 若干名                                  | 2 | [後期]<br>水曜2限<br>(10:40~12:10)   | -            | 3月30日(水)                            | 9月20日(水)   | 後日決定。   |
|-----|------------|---|-----------|--|--|----------------------------|---|-------------|---|--------------------------------------|---|---|--------------|-------------------------------------|--|---|
| 114 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス | 体力学                                    | Physical Fitness                             | 田中 守                       | 体力という言葉に親しみのある人は多いであろう。「健康・体力ズやリ」「体力トレーニング」「日本選手は体力不足」などよく見聞きする。しかし体力とはどのように捉えられているのだろうか?競技力や健康とどのように関わるのか?体力は選佐的に決まっているのだろうか?体力を効率よく高めるにはどうしたらよいか?さまざまな課間が赤いてくる。<br>もう少し具体的に書いてみよう。身体は適度に使っと機能が向上する。例えばかなり重いバーベルを何度が持ち上げると助力がついてくることは誰もが知っている。しかしどの程度の重要をとれだけ繰り返して持ち上げれば良いのだろう?一方使かないと筋力は低下する。低下をくい止めるには最低どの程度の負荷が必要なのだろうか?筋力が付くと身体にはどんな変化が起こっているのだろう。どこまで高められるのだろう。所力と競技力、健康とはどのようは関わりがあるのだろう。でありませない。健康とはどのような関わりがあるのだろう。でありませない。他様とであるのだろりで、カースを理解することが大切である。<br>体力学を学ぶためには基本の対象解的生理学やスポーツ生理学の知識も欠かせないので、併せて学んでいてほしい、体力学を学ぶことは実際の健康づくりや競技力向上に欠かせないし、またすくに役立つことが多い、身近な話題も交えて講義を展開していくつもりなので、授業中は活発な討議を期待している。  | 1年次以上       | 特になし。   | 若干名                                  | 2 | 【後期】<br>月曜1限<br>(9:00~10:30)  | -            | 3月30日(水)                            | 9月25日(月)   | 2024年1月17日<br>(水)<br>4限 (13:50~<br>14:50)           |
| 115 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス | スポーツ整形外科学                              | Sports<br>Orthopaedic<br>Surgery             | 吉村 一朗                      | 競技スポーツだけで無く幅広い年齢の一般の人も積極的にスポーツを行うようになってきています。健康増進の目的だけでなく疾患の予防や治療を目的とするスポーツ活動の重要性も増しています。スポーツ活動は繰り返しの負荷、一度の大きな負荷や外力が加わることで発生する運動器の障害や外傷は不可避であり、スポーツ整形外科の人を割の重要性は益々高まっています。スポーツ整形外科の人を割の自然となる。スポーツな形の機能のであった。スポーツ外傷・障害の予防、2、スポーツ外傷・障害を取り上げ、それぞれの病態、症状、治療法について理解することを趣旨とする。本授業は整形外科診療での臨床経験をベースに展開していく。   | 2年次以上       | 特になし。   | 若干名                                  | 2 | 【前期】<br>月曜1限<br>(9:00~10:30)<br>あるいは<br>月曜4限<br>(14:40~16:10)   | -            | 3月30日(木)                            | 4月17日(月)   | 7月26日(水)<br>3限(12:30~<br>13:30)                     |
| 116 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス | スポーツ内科学                                | Sports Internal<br>Medicine                  | 上原 吉就                      | 生活習慣病とみなされている疾患の理解と運動の効用を理解する。<br>メタボリックシンドロームを中心に、肥満・肥満症、高血圧、脂質異常症、糖尿病などの幅広い疾患および運動との関連性、あるいは心臓リルビリテーションの際に重要となる心臓疾患を取り上げ、疾患全般の理解と生活習慣改善に必要な知識を身につけること、さらに運動・スポーツとの関連性を理解することを趣旨とする。また、この授業はスポーツにおける内科障害や実際の内科診療での臨床経験等を基に展開する。  | 2年次以上       | 特になし。   | 若干名                                  | 2 | 【後期】<br>木曜1限<br>(9:00~10:30)  | -            | 3月30日(水)                            |  | 2024年1月25日<br>(木)<br>5限(15:10~<br>16:10)            |
| 117 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス | 野外教育概論                                 | Outdoor education outline                    | 築山泰典                       | 高度に発達した機械文明を生み出し、ますます複雑化していく現代社会は、都市化が進み生活空間の中に自然が年々減少していく中、人間は自然を求める行動を起こしてくる。これは、人間の本能的な行動であり、今後ますます増加していく事と思われる。<br>本講義の前半は、自然の価値を認識し、自然を背景とした生活体験を持つために必要な基礎的知識と技術、後半はキャンプについての基礎知識を学ぶ事を目的とする。  | 2年次以上       | 特になし。   | 若干名                                  | 2 | 【前期】<br>木曜1限<br>(9:00~10:30)  | -            | 3月30日(水)                            | 4月13日(木)   | 8月1日(火)<br>4限(13:50~<br>14:50)                      |
| 118 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス | アジアの文学B<br>(領国・朝鮮の文学を<br>知る)           | Asian Literature B                           | 柳 忠熙                       | みなさんは〈韓流〉という言葉をよく耳にしているかもしれません。最近、日本では、K-popやドラマや映画など、さまざまな韓国のコンテンツが紹介され、みなさんにも親しみのあるものになっていると思います。これまでの記憶と経験を思い出しながら、韓国・朝鮮の文学作品と映画の内容を確認し、韓国・朝鮮文化を考える新しい経験をしてみません。協 この授業では、日本の隣の国である韓国・朝鮮の文学に関する根略的な知識と理解を得ることを目指します。 古代から現代にかけての韓国・朝鮮文学の流れを学び、各時期の韓国・朝鮮文学作品の内容と、その作品が置かれた歴史・社会・文化的な背景についての概略的な知識と理解を得ることができます。そして、各時期の主な韓国・朝鮮文学テキストと関連映画に触れてみる(原文や日本語翻訳や映画の鑑賞など)ことを通じて、朝鮮半島に生きた人々の社会や歴史の変化を理解し、現在の韓国・朝鮮の歴史・社会・文化の特徴に対する自分なりの観点を持つことになります。   | 1年次以上       | 特になし  | 若干名                                  | 2 | 【後期】<br>月曜5限<br>(16:20~17:50)   | -            | 3月30日(水)                            | 9月25日(月)   | 2024年1月22日<br>(月)<br>4限 (13:50~<br>14:50)           |
| 119 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンバス | 新しい地球観<br>(地球の変動と環<br>境)               | A New Philosophy<br>of the Earth             | 三好 雅也                      | 我々が住んでいるこの地球は、太陽系の第3感星として誕生し、46億年がけて環境を変化させてきた。 地球圏科学が他の自然科学と異なる点は、不可逆の歴史が介在しているという点である。そして、そこで おこる事象はたり一生という時間からする長し、時間制的感覚をこるが、地球の歴史からするとれは極めて短い時間内で起き、さらに再び前とまったく同じ場面は再現されない。現代社会の地球規模的問題 に向き合うためには、この地球の現状、事象の不可逆の歴史性と相互関連性、起こる事象の時間の感覚を正して理解する必要がある。 この講義ではまず大陸移動がどのような根拠により提案され、受け入れられてきたかを理解する。その<br>後、大陸が動いととでどのような環境の変化がおきるのか、また実際にはどのようなことが起きたかを理解する。その後、環境の変化に対応し進化してきた金がでの世から突然姿を消してしまうことがあり、このようなことの原因について述べる。さらに、火山活動等と人間社会とのかかわりについて紹介し、地球の変動がどのように環境に影響を及ぼしてきたのかについて理解を深める。 講義後には、ノートの内容を確認して理解を深めることが重要である。  | 1年次以上       | 特になし。   | 若干名                                  | 2 | 【後期】<br>火曜1限<br>(9:00~10:30)  | -            | 3月30日(水)                            | 9月19日(火)   | 2024年1月17日<br>(水)<br>1限 (9:30~<br>10:30)            |
| 120 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス | 物理の世界<br>(大気科学)                        | General Physics                              | 高島 久洋                      | 地球規模・地域規模の大気科学現象、気象現象、大気環境問題(地球温暖化、オゾン層破壊、大気<br>汚染などの人為的環境変動)について、現在の地球大気を維持している基本的な物理過程(力学、放<br>射、熱力学)を軸に、最新の研究成果を交えて講述する。   | 1年次以上       | 特になし。   | 若干名                                  | 2 | 【後期】<br>火曜3限<br>(13:00~14:30)   | -            | 3月30日(木)                            | 9月19日(火)   | 2024年1月19日 (金) 1限 (9:30~                            |
| 121 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス | 福岡大学で考える現<br>代社会<br>(災害か5自分や家<br>族を守る) | Multiple<br>Perspectives on<br>Social Issues | 重松 幹二                      | この講義では、防災に関する基礎知識を学ぶことにより、災害から自分や家族を守る橋、被害を最小に<br>する準備に対応方法を修得する。特に、、自助 (自分や家族の命はまず自分たちで守らなければならな<br>い)・共助 (核災した近所の人を助けることの重要性)・公助 (公的機関による教護行動の大災害時<br>における施弱さ) の考え方を柱とし、各ドックスを理解することで、一生遅役に立つ教養を身に付けることができる。議事は各学部学れの教育もおど都市を所や民間企業装請除したオムニノに不必で走<br>められる。なお、この科目は「福岡大学防災土養成研修プログラム」の指定科目となっている。他の指定<br>科目も受講することで、日本防災土機構が認定する「防災土」の受検資格を得ることができる。   | 1年次以上       | 特になし。   | 若干名                                  | 2 | 【後期】<br>水曜5限<br>(16:20~17:50)   | -            | 3月30日(水)                            |  | 10:30)<br>2024年1月23日<br>(火)<br>5限 (15:10~<br>16:10) |
| 122 | 福岡大学       | - | 福岡大学キャンパス | 福岡大学で考える現代社会 (アントレプレナーシップを学ぶ)          | Multiple<br>Perspectives on<br>Social Issues | 飛田 努                       | 本講義は、アントレブレナーシップ(企業家精神)と呼ばれる考え方を身につけることで、不確実な将来に向けて今どのようにして意思決定を行うか、リスクに対してどのように向き合うか、他者と協同(ロラボレーション)しながら何かを形にしていくこと、リーターシップは生まれ持ったものではなく、あとから身につけることができるものだというたようなことを学ぶ、そして、それが事業を行うこと、仕事をすることにつながっていてこと。身につけることを目標をする。特に、「民族」が怖い人にとっては、大学生のうちにいさながをを繰り返し経験しておくことで、万が一失敗したとしてもどのように対処すれば良いのかを学ぶことができる。そこで本講義では、受験生が日頃感じている課題を行きるような過じて解決することを目指して、提収しいとりあえず「起業」だったり、「なにかに挑戦してみたいという興味細心がある学生であれば良い、講義を受講する学生たちに結をし、グループリーのを通じて、「自分にもなにかできるのではないか」と感じてもらえれば、それは講義目便が返放してある。「講教でと関する学生とも話をし、グループリーのを通じて、「自分にもなにかできるのではないか」と感じてもらえれば、それは講義目像が返放してある。また、講義では起来る。実務家による講演を通じて、「新しい事業を創造する」ことの面白さ、魅力、難しき、楽しさを知る機会を作る予定である。大学で学んだ専門性をどうやって社会人として生かしていかを学ぶといとを得られるような講義を記していきたい。 | 1年次以上       | 特になし。   | 若干名                                  | 2 | 【後期】<br>金曜2限<br>(10:40~12:10)   | -            | 3月30日(木)                            |  | 2024年1月23日<br>(火)<br>5限 (15:10~<br>16:10)           |
| 123 | 福岡歯科大学     | - | 福岡歯科大学他   | 福博の歴史と文化探訪                             | -  | 地域連携セン<br>ター<br>教授<br>永井 淳 | この科目は我々が現在生活しているこの福岡・博多の地域について考え、知ることを目的とした講座である。福博の歴史と文化、自然などをさまざまな角度から考え、学んでいきたい。この講座で学んだことを通じて、現在から将来にわたって自分を取り巻く地域や社会とどのように関わり、貢献出来るのかについて考察する。   | 1年次以上       | 特になし  | 若干人(各<br>大学10人<br>以内)                |   | ・講義80分×3回<br>4/14、4/28、6/12<br>・現地見学土曜×4回<br>(4/22は必ず出席する<br>こと。加えて、5/13、<br>20、6/3の3回中2回<br>以上は必ず出席すること) | ②オンデマ<br>ンド型 | 4月11日(火)                            | 4月14日(金)   | 試験なし  |
| 124 | 共同開講<br>科目 | - | 福岡大学他     | 博多学                                    | -  | 各大学から選<br>出された担当<br>教員     | 博多を博多湾や水事情および災害などの「自然」、対外交流、文化普及などの<br>「歴史」、食文化、外来文化などの「文化」の面から考察する。  | 学部1年次<br>以上 | 特になし<br>※博多学の現地見学に<br>おいては、見学場所に<br>より多少の人数調整を<br>行う可能性があります。 | 上限150<br>人(各大<br>学30人を<br>目安とす<br>る) | 1 | 集中講義<br>(約13時間講義<br>+実地見学)  | -            | 所属大学の教<br>務担当窓口に<br>お問い合わせく<br>ださい。 | 【実地見学】<br>4月22日(土)<br>5月13日(土)<br>5月13日(土)<br>6月3日(土)<br>のいずれか1日<br>【集中講義】<br>8月17日(木)<br>8月18日(金)<br>8月21日(月)<br>の3日間 | 試験なし  |